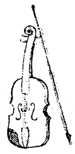


TOKYO GAS

---

①

・KG-808RFWH-X

取扱説明書 保証書付

ガスふろ給湯器

品　　名：KG-808RFWH-X
型 式 名：HOL-860SA
機器コード：110092501411

この取扱説明書には、ガスふろ給湯器を安全に正しく使用していただくために必要な注意事項、使用方法が記載されています。本機器を使用する前によく読み、十分に理解した上でご使用ください。

この取扱説明書はいつでも使用できるように大切に保管し、使用方法がわからないときお読みください。

この取扱説明書の51ページが保証書になっています。お買い上げ日、販売店名、保証内容などをよく確認し、大切に保管してください。

来客者などが機器を使用するときは、その前に必ず取扱説明書の内容を説明してください。

安全のための注意

必ずお守りください……2

各部の名前とはたらき

機器本体とお湯まわり……10
リモコン・シャワー金具……12
漏電ブレーカー……14

使いかた

初めて使うとき……15
お湯を使うとき……16
お風呂を沸かす前に……19
お風呂を沸かすとき……20
お風呂をあつくするとき……24
お風呂を少しぬるくするとき……25
お風呂のお湯をふやすとき……26
現在時刻を合わせるとき……27
予約運転をするとき……28
人を呼びたいとき……30
保温時間を変えるとき……31
お風呂のお湯を抜いたあと……32
お知らせ音の音量を変えるとき……34

凍結予防

通常の寒さのとき……36
冷え込みが厳しいとき……37
冬期に長期間使用しないとき……38
再び使用するとき……40

日常の点検とお手入れ

点検のポイント・お手入れのしかた……41

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に……44
こんな場合は故障ではありません……45
エラー表示……47

アフターサービス

アフターサービスについて……48

仕様

仕様……49

保証書

保証書……51

51015400

TOKYO GAS

本書を紛失されたときは、お買い上げの販売店またはもよりの東京ガスへご連絡の上、お買い求めください。

取扱説明書	KG－808RFWH－X KG－808RFWH－XK	110092501411 110092501412	13	01	01

必ずお守りください（安全にお使いいただくために）

この取扱説明書では、誤った取り扱いによる危害・損害の程度を次のように区分しています。お客さまや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容は下図の通りです。よく理解して正しくお使いください。

⚠危険	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
お願い	この表示は本機器を安全・快適に使うため、是非理解していただきたい事柄を示しています。

絵表示の意味

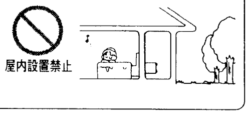
△ 記号は注意	△記号は注意を促す内容があることを告げるものです。 △の近くに具体的な注意内容が描かれています。	例 ⚠ …感電注意
⃠ 記号は禁止	⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。 ⃠の近くに具体的な禁止内容が描かれています。	例 ⃠ …火気禁止
● 記号は行為を強制・指示	●記号は行為を強制・指示する内容があることを告げるものです。 ●の近くに具体的な強制・指示内容が描かれています。	例 ❗ …必ず行う

⚠危険

屋内に設置しない

●この機器は壁貫通型です。給気口、排気口が屋外に面した壁面の外に出るようにしてください。

●増改築などによって機器本体や排気口を屋内の状態にしたり、ビニールや波板などで囲いをしないでください。
一酸化炭素中毒の原因となり、大変危険です。

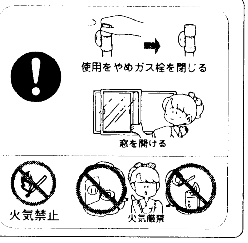


⚠危険

ガス漏れ時の処置

●すぐに使用をやめガス栓を閉じて、窓や戸を開けてから、もよりの東京ガスへご連絡ください。

●係員が処置するまでは、電気製品（換気扇など）のスイッチ操作や電源プラグの抜き差し、マッチ・ライターなどの使用は絶対にやめてください。周辺の電話も使用しないでください。
火や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。

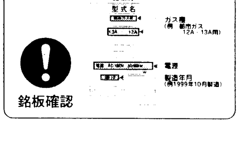

使用をやめガス栓を閉じる
窓を開ける
火気禁止
火気厳禁

⚠警告

ガスの種類と電源を確認

●機器前面下部の銘板に表示してあるガス種（ガスグループ）および電源（電圧・周波数）以外では使用しないでください。異なるガスや電源で使用すると、爆発点火や不完全燃焼、火災や機器破損の原因となります。

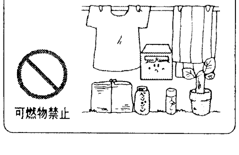
不明な点は販売店またはもよりの東京ガスへご連絡ください。



火災・爆発予防のために

●排気口の周囲には燃えやすいもの、加熱されて困るもの（木材、紙、洗濯物、植物、ペットなど）を置かないでください。

●排気口の周囲には、引火しやすいもの（ガソリン、ベンジン、灯油など）やスプレー缶を、置いたり使用したりしないでください



取扱説明書	KG－808RFWH－X KG－808RFWH－XK	110092501411 110092501412	13	01

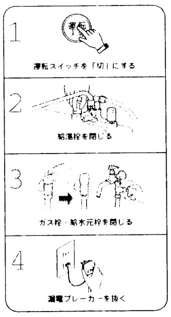
必ずお守りください

⚠警告

異常時の処置

●異常燃焼（排気口から煙が出る）、臭気、異常音、水漏れなどに気づいたときは、すぐに使用をやめ、下記の処置をして販売店またはもよりの東京ガスへ修理をお申し付けください。

●地震、火災など緊急のときも同様に処置してください。
※これはガスが漏れたときの処置方法ではありません。ガス漏れに気づいたときは
☞P3「ガス漏れ時の処置」



お湯を使うときはやけどに注意

●お湯を使うときは給湯温度表示を確認し、必ず手でお湯の温度を確認し、湯温が安定してから使用してください。

●お湯を一度止めて再度使用するときや高温出湯後、あつめ運転終了直後は、一瞬熱いお湯が出ることがありますので、出始めのお湯は体にかけないでください。

●給湯栓で湯量をしぼりすぎると、熱いお湯が出たり、水になったりします。

特に水温が高いときは、給湯温度を低くしても湯量が少ないと熱いお湯が出ることがあります。こんなときは湯量を増やすか、水と混ぜてお使いください。

●給湯使用中は水栓本体が熱くなりますので、やけどにご注意ください。

●使用中、水圧の変化などでお湯の温度が変わることがあります。特に小さなお子さまには一人でお湯を使わせないでください。

高温注意

⚠警告

自分で工事しない

●機器の設置・移動および付帯工事は販売店に依頼してください。
正しく設置しないと思わぬ事故の原因となります。

分解禁止

●修理技術者以外は分解したり、修理・改造はしないでください。
感電やけが、故障の原因となります。

分解禁止

⚠注意

排気口でのやけどに注意

●使用中、使用直後は排気口とその周辺は高温になりますので、さわらないでください。
事故防止のために排気口周辺は市販されている排気ガードなどで保護することをおすすめします。

接触禁止

入浴時のご注意

●浴槽の循環口付近にもぐらないでください。
思わぬ事故の原因となります。

用途について

●台所、洗面所、浴室などの給湯やシャワーおよびおふろ沸かし以外の用途には使用しないでください。
思わぬ事故の原因となります。

●出湯管に無理な力をかけたり、ホースをつないだりしないでください。
出湯管が破損することがあります。

他の機器との接続について

●この機器をソーラー（太陽熱温水）システムに接続しないでください。
高温のお湯が出てやけどをすることがありますのでご注意ください。

接続禁止

必ずお守りください

⚠注意

入浴するときはやけどに注意

●入浴するときは、必ず手でお湯の温度を確認してください。
浴槽内のお湯の上下に温度差が生じることがありますので、お湯をかきまぜて確認してください。

温度確認

●追いだきのときは循環口から熱いお湯が出ますので、手や体を近づけないでください。

●浴槽のふたは蒸気でやわらかくなることがあります。ふたの上に乗ったり、手をついたりしないでください。
おぼれたり、やけどをすることがあります。
浴室では小さなお子さまを遊ばせないでください。

高温注意

機器の上に乗らない
給気口・排気口に指や棒を入れない

●機器の上に乗ったり、物を乗せたりしないでください。また給気口・排気口に指や棒を入れないでください。
けがや故障の原因となります。

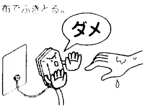
感電事故防止のために

●この機器はアースが必要ですので、アース線がアース端子に接続されているか確認してください。
☞P14「漏電ブレーカー」

●漏電ブレーカーはぬれた手でさわらないでください。

●漏電ブレーカーは下記の点に注意して使用してください。
漏電ブレーカーを加工したり、破損させたりしない。
漏電ブレーカーを外す必要のあるときは、コードを引っぱらないで、漏電ブレーカー本体をもって抜き差しする。
漏電ブレーカーは根元まで確実に差し込む。
漏電ブレーカーにほこりがついているときは乾いた布でふきとる。

感電注意



高温のお湯を水と混ぜて使うとき

●やけど防止のため、お湯を出すときは先に給水栓を開け、次に給湯栓を開けてください。お湯を止めるときは先に給湯栓を閉じ、次に給水栓を閉じてください。

●お湯を出し始めてから、お湯の温度が安定するまでにはある程度時間がかかります。湯温が安定してから、もう一度混ぜる水の量を調節してください。

お願い

ガス事故防止

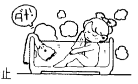
●使用時の点火、使用後の消火を確認してください。

循環口をタオルでふさがない

●浴槽の循環口をタオルなどでふさがないでください。
循環不良でおふろ沸かしができません。

●浴槽内でタオルを使ったり、衣類やペットなどを洗わないでください。
毛や糸くずが吸い込まれて機器故障の原因となります。

物でふさぐの禁止



入浴剤や洗剤について

●硫黄、酸、アルカリ、塩を含んだ入浴剤や洗剤、また沈殿物が生じるような入浴剤は使用しないでください。
熱交換器の腐食や故障の原因となります。
異常に気づいたときはすぐに使用をやめてください。

●塩素系のカビ洗浄剤や酸性の浴室用洗剤、消臭剤、塩などが機器やガス管などにかかったときは、すぐに水洗いしてください。
機器本体やガス管の変質や変色の原因となります。

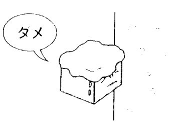
入浴剤注意

積雪時のご注意

●排気（給気）口が雪でふさがらないようにご注意ください。
雪でふさがれると、使用中自然消火したり点火不良の原因となります。こんなときは
☞P48「サービスを依頼されるとき」

●屋根から落ちた雪が排気（給気）口をふさいだり排気（給気）口を破損するおそれのあるときは、屋根の雪止め工事を工事店に依頼してください。

●冬期は排気口の下に立ち入らないでください。排気に含まれる水分が凍結し、つららとなって落下してけがの原因となります。



機器への積雪注意

飲用に使うときは

●機器内に長時間たまった水や朝一番にお使いのお湯は、飲んだり調理に用いないで、雑用水としてお使いください。

必ずお守りください

お願い

お手入れの際の注意

- ●お手入れは機器が冷めてから行ってください。
- ●けがには十分ご注意ください。
- ●機器やリモコンを洗剤、ベンジン、シンナーでふいたり、タワシなど固いものでこすらないでください。
- ●浴槽、洗面台はこまめに掃除して清潔にお使いください。

リモコンの取り扱いについて

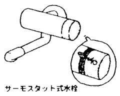
- ●台所リモコンは防水タイプではありません。浴室リモコンは防水タイプですが、むやみに水をかけないでください。
故障の原因となります。
- ●子どもがいたずらしないよう、注意してください。
- ●テレビやラジオはリモコンおよびリモコン線から1m以上はなしてください。
音声や画像が乱れることがあります。
- ●炊飯器、電気ポットなどの蒸気、温風を当てないようにしてください。
故障の原因となります。

別売専用部品以外は使わない

- ●この機器の別売専用部品以外は使用しないでください。
故障の原因となります。

水栓について（給湯配管されているお宅）

- ●水栓にはいろいろな種類があります。詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。
- ●水圧の低い地域では泡沫水栓を使用しないでください。お湯の温度が不安定になります。
- ●サーモスタット式水栓をご使用の場合はリモコンの給湯温度はご希望の温度（ハンドルの温度）より高めにしてください。



サーモスタット式水栓

一般家庭用製品です

- ●業務用途のような使用頻度の高い使いかたをすると機器の寿命を短くします。

冬期または長期間使用しないとき

- ●冬期は凍結予防をしてください。
☞P36「凍結予防」
- ●長期間使用しないときは水抜きをしてください。
☞P38「冬期に長期間使用しないとき」

お願い

停電時の処置

- ●停電時は使用できません。
再通電したときは、給湯温度表示などを確認してください。
☞P17「給湯温度のめやす」

日本国内向けです

- ●海外での設置および使用はしないでください。
思わぬ事故の原因となります。この場合は当社では責任を負いかねます。

国内でのみ使用

排気ガスについて

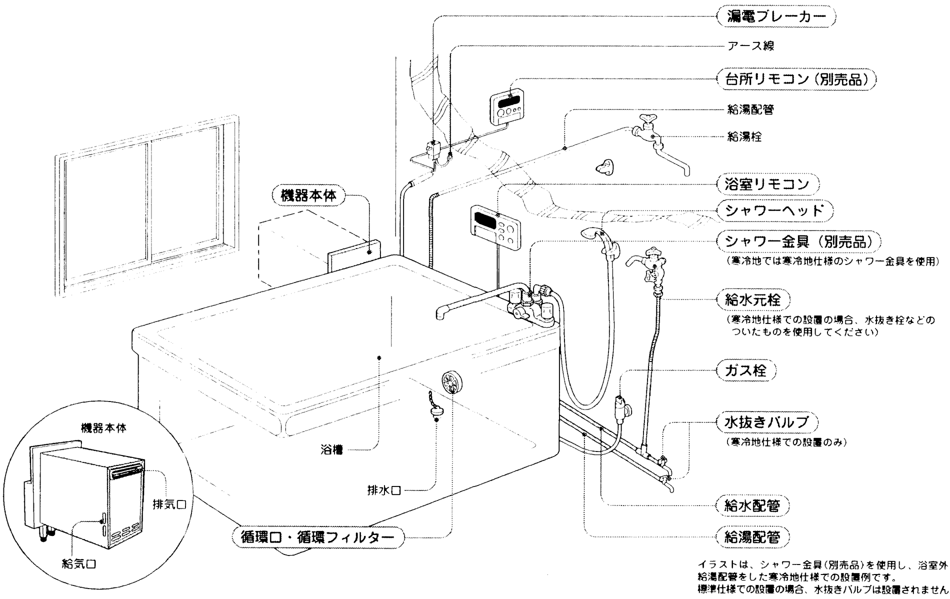
- ●排気ガスが直接建物の外壁や窓、アルミサッシなどに当たるとガラスが割れたり、変色する原因になりますのでさけてください。

温泉水や自家用井戸水で使うと

- ●水質によっては、機器内の配管内部に異物が付着するなど耐久性を損なう場合があります。

機器本体とお湯まわり

機器各部の名前と、機器本体・リモコンの取り付け位置を確認してください。


漏電ブレーカー
アース線
台所リモコン（別売品）
給湯配管
給湯栓
浴室リモコン
シャワーヘッド
シャワー金具（別売品）
（寒冷地では寒冷地仕様のシャワー金具を使用）
給水元栓
（寒冷地仕様での設置の場合、水抜き栓などのついたものを使用してください）
ガス栓
水抜きバルブ
（寒冷地仕様での設置のみ）
給水配管
給湯配管
機器本体
浴槽
排水口
循環口・循環フィルター
機器本体
排気口
給気口

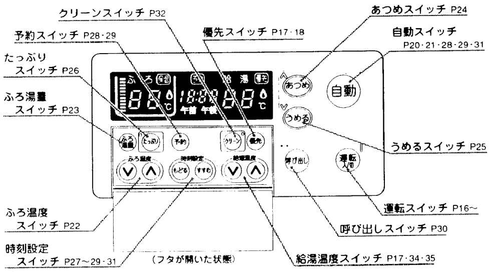
イラストは、シャワー金具（別売品）を使用し、浴室外に給湯配管をした寒冷地仕様での設置例です。
標準仕様での設置の場合、水抜きバルブは設置されません。

リモコン・シャワー金具

リモコンの各部の名前を確認してください。
表示部は実際の運転状態を示すものではありません。

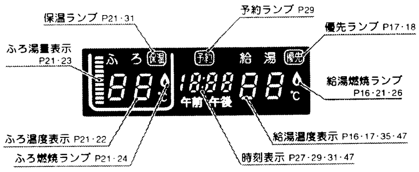
浴室リモコン KG-RB899C

フタで隠れないスイッチのそばに、指で触って識別するための凸起を設けてあります。


クリーンスイッチ P32
予約スイッチ P28・29
優先スイッチ P17・18
あつめスイッチ P24
自動スイッチ P20・21・28・29・31
たっぷりスイッチ P26
ふろ湯量スイッチ P23
うめるスイッチ P25
運転スイッチ P16～
ふろ温度スイッチ P22
呼び出しスイッチ P30
時刻設定スイッチ P27～29・31
給湯温度スイッチ P17・34・35
ふろ
保温
予約
給湯
優先
あつめ
うめる
自動
呼び出し
運転 入/切
ふろ温度
時刻設定
もどる
すすむ
給湯温度
午前
午後

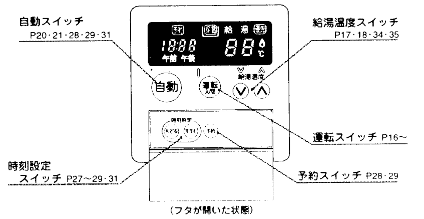
（フタが開いた状態）

浴室リモコン表示部


保温ランプ P21・31
予約ランプ P29
優先ランプ P17・18
ふろ湯量表示 P21・23
給湯燃焼ランプ P16・21・26
ふろ温度表示 P21・22
ふろ燃焼ランプ P21・24
給湯温度表示 P16・17・35・47
時刻表示 P27・29・31・47
ふろ
給湯
午前
午後

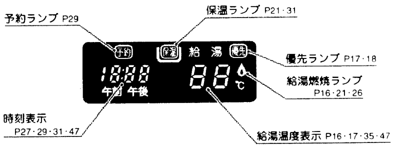
台所リモコン KG-RB899B （別売品）

フタで隠れないスイッチのそばに、指で触って識別するための凸起を設けてあります。

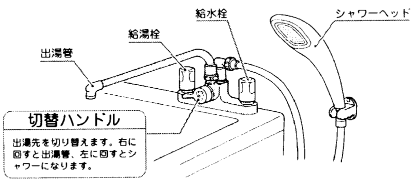

自動スイッチ P20・21・28・29・31
給湯温度スイッチ P17・18・34・35
運転スイッチ P16～
時刻設定スイッチ P27～29・31
予約スイッチ P28・29
自動
運転 入/切
給湯温度
給湯
午前
午後

（フタが開いた状態）

台所リモコン表示部


予約ランプ P29
保温ランプ P21・31
優先ランプ P17・18
給湯燃焼ランプ P16・21・26
時刻表示 P27・29・31・47
給湯温度表示 P16・17・35・47
給湯
午前
午後

シャワー金具 （別売品）


給水栓
シャワーヘッド
給湯栓
出湯管

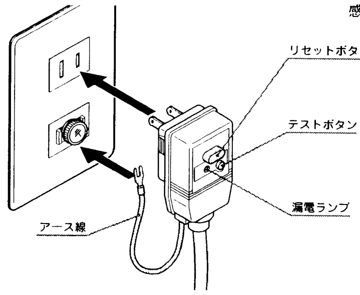
切替ハンドル

出湯先を切り替えます。右に回すと出湯管、左に回すとシャワーになります。

漏電ブレーカー

漏電ブレーカーの各部の名前を確認してください。
感電事故防止のため、取り扱いには注意してください。
☞ P6「感電事故防止のために」

感電注意


リセットボタン
テストボタン
漏電ランプ
アース線

作動確認をしてください

- ●機器に付属の漏電ブレーカーは、安全のため月に1度程度、作動確認をしてください。

1 漏電ブレーカーがコンセントに差し込まれていることを確認します。

2 テストボタンを押し、漏電ランプが点灯すれば正常です。

3 リセットボタンを押して作動確認を終了します。漏電ランプが消灯します。

作動確認

⚠注意

もし、漏電ランプが点灯したら…

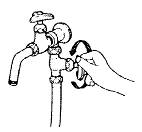
- ●機器本体に異常が見られない場合、漏電ブレーカーのリセットボタンを押してください。
- ●機器本体が水に浸っている場合、排水口の掃除をするなど冠水の原因を取り除き、水がひくのを待って、漏電ブレーカーのリセットボタンを押してください。

上記の操作をしてもなおも漏電ランプが点灯するようであれば、お買い上げの販売店またはもよりの東京ガスにお問い合わせください。

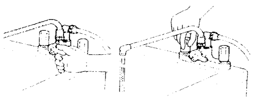
初めて使うとき

初めて使うときは、次の準備が必要です。
1～4の手順で行ってください。

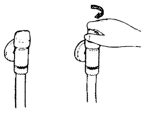
給水元栓を全開にする。



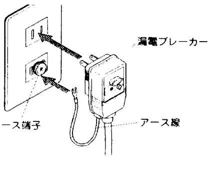
シャワー金具の切替ハンドルを右（バス）に回す。給湯栓を開け、水の出ることを確認してから閉じる。



ガス栓を全開にする。



アース線をアース端子に接続し、漏電ブレーカーをコンセントに差し込む。

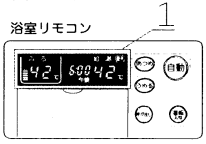

漏電ブレーカー
アース端子
アース線

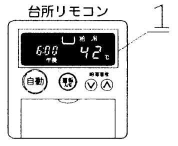
お湯を使うとき

いずれのリモコンでも操作できます。

準備

1. （運転入/切）を押し「入」にする。
表示部が点灯します。

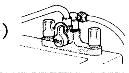

浴室リモコン
1
ふろ
給湯
42℃
6:00 42℃
午後
あつめ
自動
うめる
呼び出し
運転入/切


台所リモコン
1
給湯
6:00
午後
42℃
自動
運転入/切
給湯温度

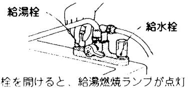
1 給湯温度を確認する。

給湯温度を変えるときは・・・
☞P17「給湯温度の変えかた」

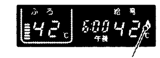
2 切替ハンドルを右（バス）または左（シャワー）に回す。



3 給湯栓を開ける。使用後、給湯栓を閉じる。



給湯栓を開けると、給湯燃焼ランプが点灯し、しばらくしてお湯が出ます。
給湯栓を閉じると、給湯燃焼ランプが消え、お湯が止まります。


ふろ
給湯
42℃
6:00 42℃
午後

【給湯燃焼ランプ】

水を使うときは、給水栓（青）を開けてください。
給水圧力が低く十分な湯量（お湯の出具合）が得られないときは、お湯と水を混ぜて使用することをお推めします。この場合給湯温度は60℃、給湯栓はほぼ全開で使用することをお推めします。
☞P6「高温のお湯を水と混ぜて使うとき」

⚠警告

やけどに注意

高温注意

- ●お湯を使用している本人以外（特に小さなお子さまなど）は給湯温度を変えないでください。
- ●お湯を使うときは給湯温度を確認し、必ず手でお湯の温度を確認し、湯温が安定してから使用してください。
- ●お湯を一度止めて再度使用するときやあつめ運転終了直後は、一瞬熱いお湯が出ることがありますので、出始めのお湯は体にかけないでください。

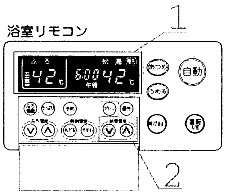
給湯配管先でお湯を使うときは

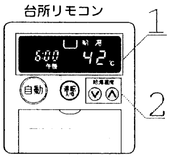
- ●給湯配管されているお宅では、浴室外でもお湯を使うことができます。

1 の後、給湯配管先の給湯栓を開けてください。

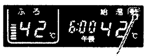
お湯を使うとき（給湯温度の変えかた）

お買い上げの際、給湯温度は42℃に設定してあります。
リモコン1カ所設置の場合は優先ランプは点灯しません。


浴室リモコン
1
2
ふろ
給湯
優先
42℃
6:00 42℃
午後
あつめ
自動
うめる
ふろ温度
時刻設定
給湯温度
呼び出し
運転入/切


台所リモコン
1
2
給湯
6:00
午後
42℃
自動
運転入/切
給湯温度

1 （リモコンを2カ所設置の場合のみ）優先ランプが点灯していることを確認する。

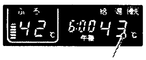

ふろ
給湯
優先
42℃
6:00 42℃
午後

【優先ランプ】

点灯してないときは・・・
☞ P18「優先スイッチの使いかた／リモコンを2カ所設置の場合」

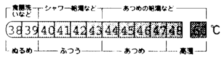
2 給湯温度の Ⓥ Ⓐ で給湯温度を設定する。

Ⓐ を押すごとに温度が高くなります。
Ⓥ を押すごとに温度が低くなります。


ふろ
給湯
優先
42℃
6:00 43℃
午後

【給湯温度(例：43℃)】

給湯温度のめやす



Ⓐ を押し続けると45℃までは連続で変わります。46℃以上にするときは押しなおしてください。60℃にすると、ピピッとお知らせ音が鳴ります。

Ⓥ を押し続けると連続で変わります。

- ●表示している温度と実際の温度は、配管条件などにより必ずしも一致しません。目安としてください。
- ●特に冬期など水温の低い時期には、給湯温度を60℃に設定しても、実際のお湯の温度が60℃まで上がらないことがあります。このような場合には湯量（お湯の出具合）を少なくしてみてください。
- ●一度設定した給湯温度は変更するまで記憶しています。
ただし60℃に設定されていたときに停電等があると、復帰後はやけど防止のため42℃に変わります。
- ●サーモスタット水栓をご使用の場合は・・・
☞P8「水栓について」

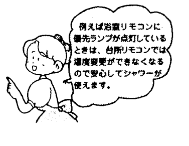
使いかた

お湯を使うとき（優先スイッチの使いかた／リモコンを2カ所設置の場合）

給湯温度は浴室リモコンと台所リモコンで同じ温度を表示します。そのため、お湯を使用中、他の人がリモコンで給湯温度を変えてしまうとお湯の温度が変わりやけどをすることがあります。このような事故を防止するため、どちらか一方のリモコンでしか給湯温度が変えられないようになっています。

優先ランプが点灯しているリモコンでのみ給湯温度が変えられます。
操作する側のリモコンに優先ランプが点灯していないときは、下記操作により優先を切り替えてください。

優先ランプは、つねに浴室か台所どちらか一方のリモコンに点灯しています。


例えば浴室リモコンに優先ランプが点灯しているときは、台所リモコンでは温度変更ができなくなるので安心してシャワーが使えます。

浴室リモコンに優先ランプを点灯させるには…	台所リモコンに優先ランプを点灯させるには…
浴室リモコンの（優先）を押す。 浴室リモコンに優先ランプが点灯します。	**（運転入/切）を一度「切」にし、台所リモコンの給湯温度のⒶまたはⓋを約1秒間押す。** リモコンがピッと鳴ります。優先ランプが約2秒間点灯して消えます。 **（運転入/切）を「入」にする。** 台所リモコンに優先ランプが点灯します。 または **浴室リモコンの（優先）を押す。** 台所リモコンに優先ランプが点灯します。

⚠警告

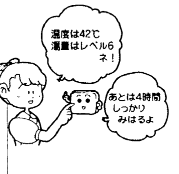
やけどに注意

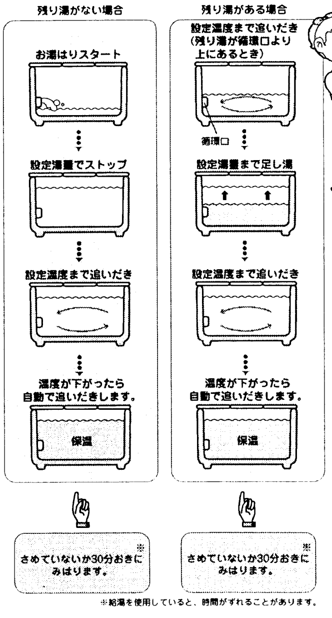
高温注意

- ●給湯温度を高温にするときや優先を切り替えるときは、他の人がお湯を使っていないことを確認してください。
他の人がお湯を使っていると、そこのお湯の温度も変わるためやけどをすることがあります。
- ●優先を切り替えたときは、必ず給湯温度を確認してください。温度が変わることがあります。

お風呂を沸かす前に

（自動）を押すだけで、お風呂沸かしは全てお任せです。

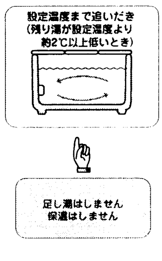

温度は42℃
湯量はレベル6
ネ！
あとは4時間
しっかり
みはるよ


残り湯がない場合
お湯はりスタート
設定湯量でストップ
設定温度まで追いだき
温度が下がったら
自動で追いだきします。
保温
さめていないか30分おきにみはります。※
残り湯がある場合
設定温度まで追いだき
(残り湯が循環口より上にあるとき)
循環口
設定湯量まで足し湯
設定温度まで追いだき
温度が下がったら
自動で追いだきします。
保温
さめていないか30分おきにみはります。※

- ●残り湯があるときは、沸き上がりの湯量が設定湯量と若干異なることがあります。

こんなこともできます

残り湯が循環口より上にあるとき（あつめ）を押すと…


設定温度まで追いだき
(残り湯が設定温度より
約2℃以上低いとき)
足し湯はしません
保温はしません

※給湯を使用していると、時間がずれることがあります。

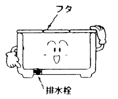
使いかた

お風呂を沸かすとき（自動運転）

(自動)を押すだけで、お風呂沸かしは全てお任せです。浴室リモコン、台所リモコンのいずれでも操作できます。

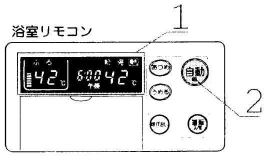
準備

1.浴槽の排水栓を閉じる。
2.浴槽のフタをする。

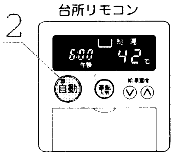


3.(運転入/切) を押し「入」にする。
表示部が点灯します。

浴室リモコン


1
2
ふろ
給湯
42℃
6:00
午後
あつめ
うめる
自動
呼び出し
運転入/切

台所リモコン


2
給湯
6:00
午後
42℃
自動
運転入/切

台所リモコンではふろ温度・ふろ湯量・ふろ燃焼ランプが表示されません。

⚠注意

やけどに注意

高温注意

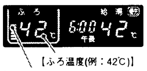
- ●入浴するときは、必ず手でお湯の温度を確認してください。
- ●追いだきのときは循環口から熱いお湯が出ますので、手や体を近づけないでください。

お願い

自動運転について

- ●お湯はりの間は機器がお湯の量を計算します。お湯はりの間（リモコンからお知らせ音が鳴るまで）は入浴したり、お湯をかき回したりしないでください。
設定した温度・湯量にならないことがあります。

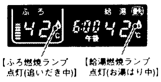
ふろ温度とふろ湯量を確認する。


ふろ
給湯
42℃
6:00
午後
42℃

【ふろ温度(例：42℃)】
【ふろ湯量(例：レベル6, 180リットル)】

ふろ温度、ふろ湯量を変えるときは・・・
☞P22「ふろ温度の変えかた」
☞P23「ふろ湯量の変えかた」

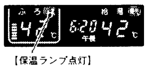
(自動)を押す。


ふろ
給湯
42℃
6:00
午後
42℃

【ふろ燃焼ランプ点灯(追いだき中)】
【給湯燃焼ランプ点灯(お湯はり中)】

しばらくして循環口からお湯が出ます。
お湯はりが終わると追いだきし、ふろ温度まで沸かします。

お風呂が沸き上がると・・・


ふろ
保温
給湯
6:20
午後
42℃

【保温ランプ点灯】

リモコンが約10秒間ピピピピッと鳴ってお知らせします。
約4時間保温を続けます。保温時間を変えるときは・・・
☞P31「保温時間を変えるとき」

自動運転について

- ●次のようなときは設定した湯量にならないことがあります。
  - ・残り湯が循環口より下にあるとき。残り湯の分だけお湯の量が増えます。
  - ・残り湯が循環口より上にあって、設定温度に近いとき。お湯はりしません。

※残り湯が循環口より上にあるときは、沸き上がり量が多少ばらつくことがあります。

- ●保温中でもふろ温度を変えることができます。
この場合、次の検温時（30分おき）まであつく（ぬるく）なりません。すぐにあつく（ぬるく）したいときは・・・
☞P24「お風呂をあつくするとき」
☞P25「お風呂を少しぬるくするとき」
- ●お湯はり中に給湯やシャワーを使うと浴槽へのお湯はりは一時停止します。
このときのお湯の温度は給湯温度に従います。
給湯やシャワーの使用をやめると再びお湯はりします。
- ●自動運転をやめるときは、もう一度(自動)を押してください。

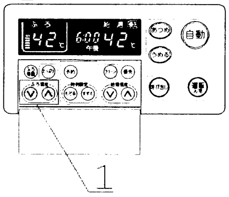
残り湯を湯量を変えずに沸かしなおすとき

- ●残り湯が循環口より上にあるとき(あつめ)を押すと、湯量を変えずにお湯をあつくすることができます。
☞P24「お風呂をあつくするとき」

お風呂を沸かすとき（ふろ温度の変えかた）

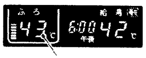
お買い上げの際、ふろ温度は42℃に設定してあります。

浴室リモコン


ふろ
給湯
42℃
6:00
午後
あつめ
自動
うめる
ふろ湯量
たっぷり
予約
クリーン
優先
ふろ温度
時刻設定
もどる
すすむ
給湯温度
呼び出し
運転入/切
1

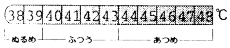
ふろ温度の(∨)(∧)でふろ温度を設定する。

(∧)を押すごとに温度が高くなります。
(∨)を押すごとに温度が低くなります。


ふろ
給湯
43℃
6:00
午後
42℃

【ふろ温度(例：43℃)】

ふろ温度のめやす


38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 ℃
ぬるめ
ふつう
あつめ

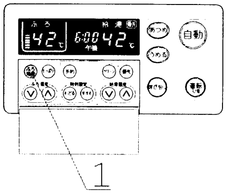
(∧)を押し続けると45℃までは連続で変わります。46℃以上にするときは押しなおしてください。

- ●表示している温度と実際の温度は必ずしも一致しません。目安としてください。
- ●一度設定したふろ温度は変更するまで記憶しています。

お風呂を沸かすとき（ふろ湯量の変えかた）

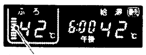
お買い上げの際、ふろ湯量はレベル6（180リットル）に設定してあります。

浴室リモコン


ふろ
給湯
42℃
6:00
午後
あつめ
自動
うめる
ふろ湯量
たっぷり
予約
クリーン
優先
ふろ温度
時刻設定
もどる
すすむ
給湯温度
呼び出し
運転入/切
1

(ふろ湯量)でふろ湯量を設定する。

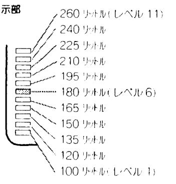
(ふろ湯量)を押すごとに湯量のめもりが上がります。
レベル11の次はレベル1に戻ります。


ふろ
給湯
42℃
6:00
午後
42℃

【ふろ湯量(例：レベル8, 210リットル)】

ふろ湯量のめやす

ふろ湯量表示部拡大図


260リットル（レベル11）
240リットル
225リットル
210リットル
195リットル
180リットル（レベル6）
165リットル
150リットル
135リットル
120リットル
100リットル（レベル1）

- ●表示しているレベルと実際の湯量は必ずしも一致しません。目安としてください。
- ●一度設定したふろ湯量は変更するまで記憶しています。
ただし設定が記憶されるまで約5秒かかります。すぐに(運転入/切)を「切」にすると記憶できません。
- ●容量の小さい浴槽の場合、湯量を多く設定するとお湯があふれることがありますのでご注意ください。

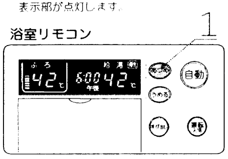
お風呂をあつくするとき

浴室リモコンの（あつめ）を押します。浴槽のお湯の温度がふろ温度より約2℃以上低いときはふろ温度（最高48℃）まで沸かし、その他の場合は約2℃だけ沸かします。

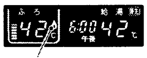
準備

1.（運転入/切）を押し「入」にする。
表示部が点灯します。

浴室リモコン


1
ふろ
42℃
給湯
6:00
午後
42℃
あつめ
うめる
自動
呼び出し
運転入/切

（あつめ）を押す。


ふろ
42℃
給湯
6:00
午後
42℃

【ふろ燃焼ランプ点灯】

しばらくして追いだきが始まります。

（例）
ふろ温度が42℃に設定されているとき（あつめ）を押すと・・・

浴槽のお湯の温度が20℃のときは
→42℃まで沸かします
浴槽のお湯の温度が41℃のときは
→43℃まで沸かします

あつめ運転について

- ●浴槽の水位が十分でないときは、足し湯をするため、追いだき開始までに時間がかかります。
  足し湯をしても水位が十分でないときはリモコンにエラー表示「252」が点灯します。こんなときは浴槽にお湯を足してから操作してください。
- ●（あつめ）を押した後ふろ温度を変えたときは、ふろ温度までの追いだきとなります。
- ●保温中でもあつめ運転ができます。
  あつめ運転終了後30分たつと、再びふろ温度での保温に戻ります。
- ●給湯やシャワーを使用中でもあつめ運転ができますが、出湯温度や出湯量が変動したり、あつめ運転に時間がかかることがあります。
- ●あつめ運転をやめるときは、もう一度（あつめ）を押してください。

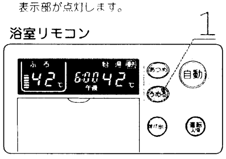
お風呂を少しぬるくするとき

浴室リモコンの（うめる）を押すと約10リットルの水が足され、お湯の温度が少し下がります。

準備

1.（運転入/切）を押し「入」にする。
表示部が点灯します。

浴室リモコン


1
ふろ
42℃
給湯
6:00
午後
42℃
あつめ
うめる
自動
呼び出し
運転入/切

（うめる）を押す。

約10リットル水を足します。

うめる運転について

- ●（うめる）を押すと水位が上がりますので、浴槽の水位がもともと高いときはお湯があふれることがあります。
- ●保温中でもうめる運転ができます。
  うめる運転終了後30分たつと、再びふろ温度での保温に戻ります。
- ●給湯やシャワーを使用中は（うめる）を押しても水を足しません。
  給湯やシャワーの使用をやめると水を足します。
- ●うめる運転をやめるときは、もう一度（うめる）を押してください。

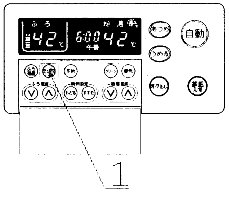
お風呂のお湯をふやすとき

浴室リモコンの（たっぷり）を押すとふろ温度のお湯が約20リットル足され、お湯の量がふえます。

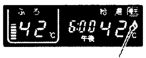
準備

1.（運転入/切）を押し「入」にする。
表示部が点灯します。

浴室リモコン


ふろ
42℃
給湯
6:00
午後
42℃
あつめ
うめる
自動
呼び出し
運転入/切
1

（たっぷり）を押す。


ふろ
42℃
給湯
6:00
午後
42℃

【給湯燃焼ランプ点灯】

ふろ温度のお湯を約20リットル足します。

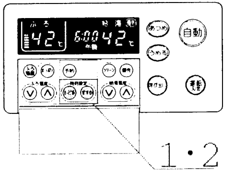
たっぷり運転について

- ●（たっぷり）を押すと水位が上がりますので、浴槽の水位がもともと高いときはお湯があふれることがあります。
- ●保温中でもたっぷり運転ができます。
- ●給湯やシャワーを使用中は（たっぷり）を押してもお湯を足しません。
  給湯やシャワーの使用をやめるとお湯を足します。
- ●たっぷり運転をやめるときは、もう一度（たっぷり）を押してください。

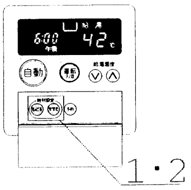
現在時刻を合わせるとき

時刻合わせは（運転入/切）の「入・切」に関係なく操作できます。浴室リモコン、台所リモコンのいずれでも操作できます。

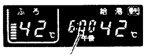
浴室リモコン


ふろ
42℃
給湯
6:00
午後
42℃
あつめ
うめる
自動
呼び出し
運転入/切
1・2

台所リモコン


給湯
6:00
午後
42℃
自動
運転入/切
1・2

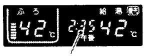
（すすむ）または（もどる）を約1秒間押す。


ふろ
42℃
給湯
午後
42℃

【時刻表示点滅】

（すすむ）または（もどる）で現在時刻を合わせる。

（すすむ）（もどる）を押すごとにそれぞれ1分ずつ変わります。
押し続けると10分ずつ連続して変わります。


ふろ
42℃
給湯
2:35
午後
42℃

【例：午後2時35分】

約10秒間そのままにしておくと設定完了となり、時刻表示が点滅から点灯に変わります。

時刻合わせについて

- ●一度設定した時刻は変更するまで記憶していますが、停電または電源プラグを抜いたときは時刻がずれますので設定しなおしてください。
- ●予約運転中は時刻合わせできません。
- ●現在時刻は（運転入/切）の「入・切」に関係なく表示されます。

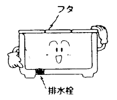
予約運転をするとき

予約した時刻に入浴できるように機器が自動でお風呂を沸かします。浴室リモコン、台所リモコンのいずれでも操作できます。

準備

1.浴槽の排水栓を閉じる。

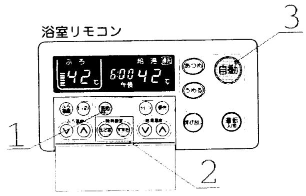
2.浴槽のフタをする。



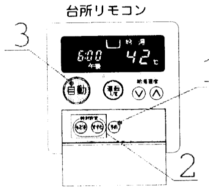
3.運転入/切 を押し「入」にする。
表示部が点灯します。

4.ふろ温度・ふろ湯量・現在時刻を確認する。

浴室リモコン


3
1
2
ふろ
給湯
42℃
6:00
午後
42℃
あつめ
うめる
自動
呼び出し
運転入/切
ふろ温度
時刻設定
給湯温度

台所リモコン

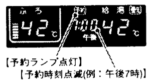

3
1
2
6:00
午後
給湯
42℃
自動
運転入/切
給湯温度
時刻設定
予約

台所リモコンではふろ温度・ふろ湯量・ふろ燃焼ランプが表示されません。

予約時刻とは・・・

- ●お風呂の沸き上がり時刻のことです。予約時刻にお風呂が沸き上がるように、その45分前から自動運転を始めます。

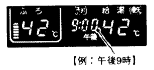
予約 を約1秒間押す。


ふろ
予約
給湯
42℃
7:00
午後
42℃

【予約ランプ点灯】
【予約時刻点滅(例：午後7時)】

前回設定した予約時刻が表示されます。

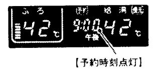
すすむ または もどる で予約時刻を設定する。


ふろ
予約
給湯
42℃
9:00
午後
42℃

【例：午後9時】

すすむ もどる を押すごとにそれぞれ1分ずつ変わります。
押し続けると10分ずつ連続して変わります。

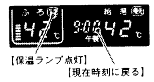
予約時刻が点滅している間に 自動 を押す。


ふろ
予約
給湯
42℃
9:00
午後
42℃

【予約時刻点灯】

予約時刻の45分前になると自動運転が始まります。
予約ランプと予約時刻は、お風呂が沸き上がるまで点灯します。

お風呂が沸き上がると・・・


ふろ
保温
給湯
42℃
9:00
午後
42℃

【保温ランプ点灯】
【現在時刻に戻る】

リモコンが約10秒間ピピピピッと鳴ってお知らせします。
約4時間保温を続けます。保温時間を変えるときは・・・
☞ P31「保温時間を変えるとき」

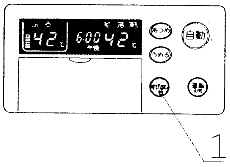
予約運転について

- ●予約時刻は、現在時刻より1時間以降で設定してください。
- ●予約時刻を設定する際、約10秒あいだをあけるか、またはもう一度 予約 を押すと現在時刻表示に戻りますのでご注意ください。
- ●一度設定した予約時刻は変更するまで記憶しています。
- ●次のようなときは予約時刻にお風呂が沸き上がらないことがあります。
  - ・自動運転中に給湯やシャワーを使用したとき。
  - ・冬期、ふろ温度を高く設定したとき。
  - ・予約時刻を現在時刻の45分以内に設定したとき。
- ●予約運転をやめるときは、もう一度 自動 を押すか、運転入/切 を「切」にしてください。
- ●予約運転中は、現在時刻の変更はできません。

人を呼びたいとき（リモコンを2カ所設置の場合）

浴室から台所の人を呼びたいときなどに便利です。
お知らせ音は 運転入/切 の「入・切」に関係なく鳴ります。

浴室リモコン


ふろ
給湯
42℃
6:00
午後
42℃
あつめ
うめる
自動
呼び出し
運転入/切
1

呼び出し を押す。

浴室リモコンと台所リモコンからピピピピピピ・・・とお知らせ音が鳴ります。

再び 呼び出し を押すまで鳴り続けます。

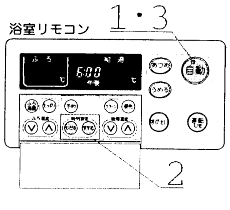
呼び出し機能について

- ●浴室リモコンだけ設置の場合はお知らせ音は鳴りません。

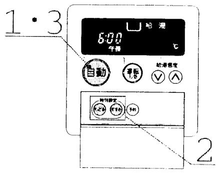
保温時間を変えるとき

自動運転の保温時間を変更することができます。浴室リモコン、台所リモコンのいずれでも操作できます。お買い上げの際は4時間に設定してあります。

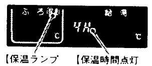
浴室リモコン


1・3
2
ふろ
給湯
6:00
午後
あつめ
うめる
自動
呼び出し
運転入/切
予約
ふろ温度
時刻設定
給湯温度

台所リモコン


1・3
2
6:00
午後
給湯
自動
運転入/切
給湯温度
時刻設定
予約

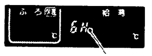
運転入/切 が「切」のとき、自動 を約1秒間押す。



【保温ランプ点灯】
【保温時間点灯(例：4時間)】

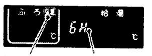
設定されている保温時間が表示されます。

すすむ もどる で保温時間を設定する。



【例：6時間】

自動 を押す。



【3秒後消灯】【3秒後現在時刻に戻る】

設定が完了しました。

保温時間について

- ●保温時間は
  0時間（保温なし）、1時間、2時間、4時間、6時間、8時間、12時間のいずれかに設定できます。
- ●保温時間を設定する際、約10秒あいだをあけると保温時間の設定完了となり、現在時刻表示に戻ります。

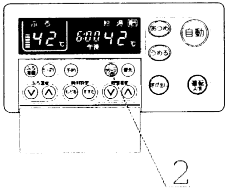
お風呂のお湯を抜いたあと（クリーン運転）

浴室リモコンの(クリーン)を押すと、風呂配管内に残ったお湯が循環口から排出されます。次にお風呂を沸かすときに新しいお湯に残り湯が混ざることがなく、きれいなお湯で入浴できます。

準備

1. (運転入/切) を押し「入」にする。
 表示部が点灯します。

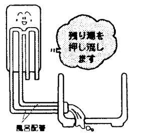
浴室リモコン


ふろ
42℃
給湯
6:00 42℃
午後
あつめ
自動
うめる
ふろ自動
たっぷり
予約
クリーン
優先
ふろ温度
時刻設定
もどる
すすむ
給湯温度
呼び出し
運転入/切
2

浴槽の排水栓を抜き、浴槽を空にする。

(クリーン)を押す。

循環口からふろ温度のお湯が出たのち、機器内のポンプがはたらき、風呂配管内のお湯が排出されます。
排出が終わると自動的に停止します。


残り湯を押し流します
風呂配管

クリーン運転について

- ●ふろ温度によっては熱いお湯が出ますので、やけどにご注意ください。
- ●浴槽の水位が循環口より上にあるとき、自動運転やあつめ運転、うめる、たっぷり、予約運転中、給湯やシャワーの使用中は(クリーン)を押してもクリーン運転しません。
 また、クリーン運転中に上記のスイッチを押したり、給湯やシャワーを使用したりするとクリーン運転は解除されます。
- ●浴槽の水位が循環口より上にあるときは(クリーン)を押してもクリーン運転をしませんが、スイッチ横のランプが一時点灯することがあります。
- ●クリーン運転をやめるときは、もう一度(クリーン)を押してください。
- ●お風呂のお湯を抜いた後クリーン運転をしないと、次に給湯やシャワーを使用した際、風呂配管内に残った水が循環口から出ます。ただし、風呂配管の長さによってはクリーン運転終了後でも循環口から水が出ることがあります。

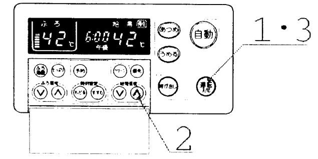
お知らせ音の音量を変えるとき

リモコンのお知らせ音について音量を変えることができます。それぞれのリモコンで操作してください。

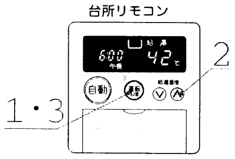
準備

1. (運転入/切) を押し「入」にする。
 表示部が点灯します。

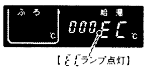
浴室リモコン


ふろ
42℃
給湯
6:00 42℃
午後
あつめ
自動
うめる
1・3
2

台所リモコン


給湯
6:00
午後
42℃
自動
給湯温度
2
1・3

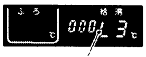
(運転入/切)が「入」のとき、(運転入/切)を約3秒間押す。



【ECランプ点灯】

ECが点灯しないときは、一度(運転入/切)を「切」にし、**準備**からやりなおしてください。

給湯温度の(∧)で音量を設定する。



【例：L3】

(∧) を押すごとに表示が
L2(中音量)、L3(大音量)
L1(小音量)、L2(中音量)
と変わります。

(運転入/切)を押す。

【消灯】

設定が完了しました。

リモコンのお知らせ音の種類について

操作音の音量は変更できません。

ピッ	操作音	スイッチを押したときに鳴ります。
ピピッ	お知らせ音	給湯温度を60℃にしたときに鳴ります。
ピピピピッ		自動運転中お風呂が沸き上がると鳴ります。
ピピピピ…		呼び出しスイッチを押したときに鳴ります。
ピ――――		機器や使用方法に不具合のあったときに鳴ります。

音量について

- ●お買い上げの際は、L2(中音量）に設定してあります。
- ●音量を小さくすると、お知らせ音が聞こえにくいことがありますのでご注意ください。
- ●一度設定した音量は変更するまで記憶していますが、停電または電源プラグを抜いたときはL2(中音量）に戻ります。

スイッチをまちがえたとき

- ●まちがえて(∨) を押したときは (∧) を押し音量設定の表示に切り替えてください。

通常の寒さのとき（気温0℃～-15℃の場合）

冬期は暖かい地域でも機器内の水が凍結することがあり、破損事故・水漏れ故障の原因となります。このようなことを防ぐため、凍結予防の処置をしてください。
下記の機能は (運転入/切) の「入・切」に関係なく作動します。

凍結予防ヒーター（給湯・風呂側）

この機器は、気温が下がってくると自動的に機器内部の配管を保温する凍結予防ヒーターがついています。
通常は機器の電源プラグをコンセントに入れておくだけで機器の凍結は予防できます。

お願い

電源について

- ●機器に電力を供給しないと、凍結予防ヒーターは作動しません。漏電ブレーカーをコンセントから抜いたり、配電盤のブレーカーを「切」にしないでください。
- ●停電時は凍結予防ヒーターが作動しませんので、P38「冬期に長期間使用しないとき」の1～4の手順で水抜きを行ってください。

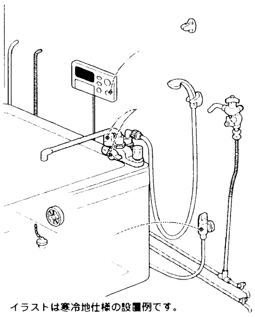
凍結予防

- ●風が強いときや気温が-15℃以下のときは、この方法だけでは凍結を予防できませんので、P37「冷え込みが厳しいとき」またはP38「冬期に長期間使用しないとき」の処置をしてください。
- ●この方法だけでは給水・給湯配管、給水元栓などの凍結予防はできませんので、保温材を巻くなどの処置をしてください。不明な点は販売店にご相談ください。
- ●冷え込みの厳しい地域では、「水道凍結防止器」などを配管およびバルブ類に巻いて、十分な保温をしてください。不明な点は販売店にご相談ください。
- ●上記の処置をしないで機器が破損したときの修理は保証期間内でも有料です。
- ●凍結したときは…。
  ☞ P39「凍結したときの処置」

冷え込みが厳しいとき（気温-15℃以下の場合）

異常寒波などで冷え込みが厳しいときや停電などのときは機器や配管などが凍結することがありますので、「通常の寒さのとき」の処置に加えて下記の処置をお取りください。但し、浴槽の残り湯は抜き、排水栓は開けたままにしてください。

通水による方法



イラストは寒冷地仕様の設置例です。
配管などは実際と異なることがあります。

1 (運転入/切) を「切」にする。

2 ガス栓を閉じる。
右いっぱいに回します。

3 切替ハンドルを右(バス)に回し給湯栓(赤)を開け、1分間に200ミリリットル（牛乳ビン1本分位）の水を浴槽に流し込む。

4 流量（水の出具合）が不安定になることがあるので、約30分後にもう一度流量（水の出具合）を確認する。
凍結のおそれがなくなるまで水を流し続けてください。

5 再び使用するときはガス栓を開ける。

お願い

凍結予防

- ●浴槽の水を抜いてください。
- ●漏電ブレーカーをコンセントから抜いたり、配電盤のブレーカーを「切」にしたりしないでください。
  ☞ P15「初めて使うとき」
- ●この方法でも凍結するおそれのあるときは、P38「冬期に長期間使用しないとき」の処置をしてください。

⚠注意

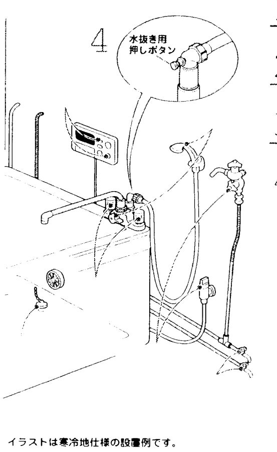
やけどに注意

- ●風呂使用後すぐの場合熱いお湯が出ることがあります。

高温注意

冬期に長期間使用しないとき

この方法は、機器内と配管内にたまった水を抜くことで凍結を予防します。設置方法が、標準仕様か寒冷地仕様かで多少手順が異なります。浴槽の脇に水抜きバルブが設置されていれば、寒冷地仕様での設置です。ご確認ください。給湯・風呂使用後は、給湯器内のお湯が高温になっていますので機器が冷めてから行ってください。



イラストは寒冷地仕様の設置例です。
配管などは実際と異なることがあります。

1 ガス栓・給水元栓を閉じる。
右いっぱいに回します。

2 浴槽の排水栓を抜き、浴槽を空にする。

3 全ての給湯栓とシャワー金具の給水栓を全開にする。

4 〈標準仕様の場合〉
次ページの手順 5 へすすむ。
〈寒冷地仕様の場合〉
水抜きバルブを全開にする。給水元栓の水抜き栓などを操作し、水を抜く。
水抜き栓などが取り外せる場合は、なくさないように気をつけてください。
シャワー金具の水抜き用押しボタンを押し、切替ハンドルを右（バス）、左（シャワー）に回す。
シャワーヘッドを振って、ホース内の水をよく切る。
水が出なくなったら給水元栓を元の状態にし、水抜きバルブを元通りに閉じます。シャワー金具の水抜き用押しボタンは引っぱって元通りにします。

（右ページへつづく）

5 (運転入/切) を「入」にし、浴室リモコンの (あつめ) を押して、空運転を行う。
このまま放置するとリモコンにエラー表示が点灯しますが故障ではありません。
(運転入/切) を「切」にし、再度「入」にすると、エラーが解除されます。
この操作を浴槽の循環口から水が出なくなるまで繰り返してください。

6 (運転入/切) を「切」にします。

再び使用するまでそのままの状態にしておく。
漏電ブレーカーをコンセントから抜いたり、配電盤のブレーカーを「切」にしたりしないでください。

⚠注意

やけどに注意

- ●出湯管やシャワー、水抜きバルブから高温のお湯が出ることがありますので、ご注意ください。

高温注意

お願い

水抜きしたあとは

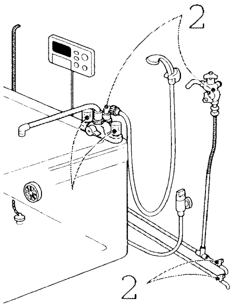
- ●水抜きをした後は、浴槽に水をはらないでください。
  循環口から水が逆流し、水抜き栓からの水漏れや機器の凍結の原因となります。

凍結したときの処置

- ●凍結すると機器は使用できません。
- ●ガス栓・給水元栓を閉じ、リモコンの運転スイッチを「切」にし、給湯栓を開けて、解凍するのを待ってください。
- ●給水元栓を開け、給湯栓を操作して正常に水が出るようになれば、給湯することができます。
- ●特に悪い場合など、給湯が可能であっても、風呂配管が凍結している可能性があります。浴槽への最初のお湯はりは、出湯管から行ってください。
- ●水が出るようになっても、機器や配管から水漏れがないかよく確認してから使用してください。
  階下を濡らすと、近隣に迷惑をかけるだけでなく、多大な修理・補修費用がかかります。これらの費用はお客さまの負担となります。水漏れなど異常に気づいたときは…
  ☞ P4「異常時の処置」

再び使用するとき

冬期に長期間使用しなかった場合には、以下の手順で使用を再開してください。機器本体および配管などが凍結している可能性のある場合には、P39「凍結したときの処置」をご覧ください。



イラストは寒冷地仕様の設置例です。
配管などは実際と異なることがあります。

1 **全ての給湯栓とシャワー金具の給水栓を閉じる。**

2 **給水元栓の水抜き栓などと水抜きバルブが元通りに閉じていることと、シャワー金具の水抜き用押しボタンが引っぱってあるかを確認する。（寒冷地仕様の場合のみ）**

3 **P15「初めて使うとき」にしたがう。**

⚠注意

再び使用するときのご注意

- 給水元栓の水抜き栓などや水抜きバルブは元通り確実に閉じてください。
  閉じかたが不十分であったり、閉じ忘れたりするとそこから水漏れします。
- 凍結、水抜きバルブなどの閉じ忘れなどによる水漏れで壁を汚したり、階下をぬらした場合の修理・補修費用はお客さまの負担となります。
- 長期間使用しなかった場合、現在時刻・お知らせ音の音量は再セットしてください。
  ☞ P27「現在時刻を合わせるとき」
  ☞ P34「お知らせ音の音量を変えるとき」
- 再使用直後はリモコンにエラー表示「562」が点灯することがあります。こんなときは機器内の一部が凍結しているおそれがあります。
  ☞ P39「凍結したときの処置」

点検のポイント・お手入れのしかた

安全にお使いいただくために、点検とお手入れは定期的に行ってください。機器などのお手入れは機器が冷めてから行ってください。

点検のポイント　機器周辺の状態

- 機器のまわりおよび排気口のそばに燃えやすい物はありませんか？
- 排気口や給気口をなにかがふさいでいませんか？詳しくは・・・
  ☞ P3「火災・爆発予防のために」
- 漏電ブレーカーの漏電表示ランプが点灯していませんか？
- 漏電ブレーカーは正しく作動しますか？
  月1に回程度、作動確認してください。
  ☞ P14「作動確認をしてください」

点検のポイント　機器の状態

- 機器および配管から水漏れはありませんか？
- 機器および配管からガスの臭気はありませんか？
- 運転中に機器から異常燃焼（点火時や使用時にゴーと音がするような燃焼）や異常音は聞こえませんか？
- 機器の外観に異常は見られませんか？
- 万一異常を感じたときは・・・
  ☞ P3「ガス漏れ時の処置」
  ☞ P4「異常時の処置」

お願い

機器が古くなると

- 機器が古くなると、熱交換器やバーナーに錆やスス・ほこりなどが詰まったりします。また、取付場所によりバーナーにクモの巣がはることがあります。こんなときは機器が不完全燃焼を起こすことがあります。より安全にお使いいただくために、定期的に（年一回程度）点検を受けていただくことをおすすめします。
  ☞ P48「サービスを依頼されるとき」
- 万一使用中に異常音、排気に不快な臭い、目にしみるなどの異常に気づいときは・・・
  ☞ P4「異常時の処置」

取扱説明書
KG－808RFWH－X
KG－808RFWH－XK
110092501411
110092501412
13
11
01

点検のポイント・お手入れのしかた

機器とリモコンのお手入れ

- 機器本体のお手入れは特に必要ありません。機器の汚れがひどいときや、リモコンの画面を掃除するときには水にぬらした柔らかい布を固くしぼって軽くふき取ってください。
  台所リモコンは防水タイプではありません。浴室リモコンは防水タイプですが、むやみに水をかけないでください。故障の原因となります。
  ☞ P8「お手入れの際の注意」

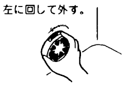
給湯栓のお手入れ
（給湯配管されているお宅）

- 給湯栓の先端に泡沫器が内臓されているものは、ときどき内部フィルターを掃除してください。
  詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。

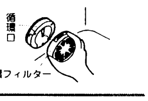
循環フィルターのお手入れ

循環フィルターは定期的（月2～4回）に掃除してください。

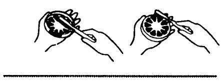
1 **左に回して外す。**



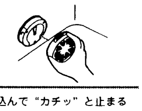
2 **循環フィルターを浴槽から取り外す。**



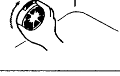
3 **循環フィルター正面と側面の表裏面をブラシなどで掃除する。**



4 **▼ マークを合わせてはめる。**



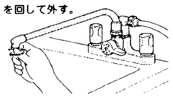
5 **差し込んで“カチッ”と止まるまで右に回す。**



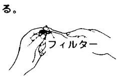
出湯管フィルターの
お手入れ（別売品）

出湯管の先端に付いているフィルター（金網）は定期的（月2～4回）に掃除してください。

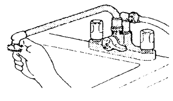
1 **出湯管の先端のフィルター（金網）を回して外す。**



2 **フィルターの表裏面をブラシなどで掃除する。**



3 **元通りに取り付ける。**



お願い

- 循環フィルターは元通り確実に取り付けてください。
  フィルターが外れていたり、取り付け方が不十分な状態で使用すると機器故障の原因となります。
- 循環フィルター以外は外さないでください。
- これらを守らずに機器が故障したときの修理は保証期間内でも有料です。

取扱説明書
KG－808RFWH－X
KG－808RFWH－XK
110092501411
110092501412
13
01

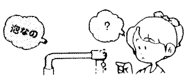
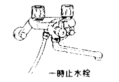
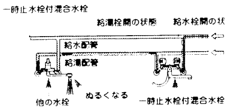
修理を依頼される前に

修理を依頼される前に、次のことを確認してください。

こんなとき	確認してください	ご覧ください こうしてください
お湯にならない	漏電ブレーカーはコンセントに差し込まれていますか？	☞P15「初めて使うとき」
	ガス栓は全開になっていますか？ リモコンの運転ランプは点灯していますか？	☞P16「お湯を使うとき」
	給湯栓をしぼりすぎていませんか？	
	漏電ブレーカーの漏電ランプが点灯していませんか？	☞P14「もし、漏電ランプが点灯したら…」
	ガスメーターの安全装置（マイコンメーター）のランプが点滅していませんか？	マイコンメーターの取扱説明書にもとづき、メーターを復帰させてください。 ☞P47「エラー表示」
お湯の出が悪い（給湯栓を開けても何も出ない）	給水栓は全開になっていますか？ 配管内に空気が残っていませんか？（初めて使うとき、断水、水抜き後など）	☞P15「初めて使うとき」 給湯栓の「開　閉」操作を2～3回くり返してください。
	給湯栓の先端にあるフィルターにゴミが詰まっていませんか？	☞P43「出湯管フィルターのお手入れ」 水栓の取扱説明書にもとづき、フィルターの掃除をしてください。
	断水していませんか？	復帰するのをお待ちください。
	凍結していませんか？	☞P39「凍結したときの処置」
リモコンで給湯温度の変更ができない	操作したい側のリモコンに優先ランプが点灯していますか？	☞P18「優先スイッチの使いかた（リモコンを2カ所設置の場合）」
適温のお湯が出ない	リモコンの給湯温度はお好みの温度に設定されていますか？	☞P17「給湯温度の変えかた」
	リモコンの給湯温度が低めになっていませんか？（サーモスタット式水栓をご使用の場合）	ご希望の温度より高めに設定してください。 ☞P8「水栓について」
	水温が高いときに、給湯温度を低く設定していませんか？	☞P4「お湯を使うときはやけどに注意」
設定したふろ温度にならない	循環フィルターはきちんと取り付けてありますか？ゴミがつまっていませんか？	☞P42「循環フィルターのお手入れ」
あつめ運転ができない	浴槽の循環口より上に水が入っていますか？	浴槽の循環口から5cm以上になるようにお湯を足してください。
設定したふろ湯量にならない	循環フィルターはきちんと取り付けてありますか？ゴミがつまっていませんか？	☞P42「循環フィルターのお手入れ」

こんな場合は故障ではありません

次のような現象は故障ではありませんのでご安心ください。

こんなとき	こんな理由
給湯栓を開いてもすぐにお湯が出ない。	機器から給湯栓までは距離がありますので、お湯が出てくるまでに少し時間がかかります。
お湯が白く濁って見える。	これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に減圧されることで、細かい泡となって出てくる現象です。ビール、サイダーなどの泡と似た現象であり、汚濁とは違い全く無害のものです。
寒い日に排気口から白い湯気が出る。	冬期には、排気に含まれる水蒸気が冷やされることによって小さな水滴に変わり、白く見えることがあります。冬にはく息が白く見える現象と同じで異常ではありません。
給湯栓を急に閉じるとゴツンと音がする。	水圧が高い地域で、水が急に止まるために発生する音です。ゆっくり操作してください。
給湯栓をしぼると水になる。	給湯栓をしぼりすぎると（1分間に約2.0リットル以下）水になります。 こんなときは給湯栓を開けて湯量を増やしてください。
お湯にならない、またはリモコンの設定温度よりぬるいお湯が出る。（給湯配管されているお宅） **一時止水栓付混合水栓** ＊一時止水栓は使用中の一時止水のときのみご使用ください。	一時止水栓付の混合水栓を使用している場合や全自動洗濯機に混合水栓を接続しているお宅では、使用後給湯栓・給水栓を閉めてください。 （）一時止水栓で止めたままにしたり、全自動洗濯機に接続してある水栓を開けたままにしておくと、他の水栓（洗面所や台所）でお湯を使うとき、水が給湯側に流れ込み使用する水栓側がお湯にならなかったり、ぬるくなってしまいます。 **一時止水栓付混合水栓** 給湯栓閉の状態 給水栓閉の状態 給水配管 給湯配管 他の水栓 ぬるくなる 一時止水栓付混合水栓

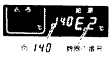
こんな場合は故障ではありません

次のような現象は故障ではありませんのでご安心ください。

こんなとき	こんな理由
給湯栓を閉じても機器からしばらく音がする。	再使用時の点火をより早くするため、運転停止後に燃焼ファンを回転させます。
（運転入/切）や（あつめ）、（うめる）、（たっぷり）を押すと機器から5～15秒音がする。	給湯にそなえて機器が準備をしているためで、異常ではありません。
お湯を使うと浴槽の循環口から水が出る。	機器内の水が膨張して出てくるためか、過圧防止安全装置のはたらきによるもので、異常ではありません。 お湯を使うと、機器内にたまっている水が熱で膨張して浴槽内に水が押し出されることがあります。また、給湯栓を閉じたときに機器内に高い圧力が生ずることがあり、このとき機器を保護するため過圧防止安全装置がはたらいて機器内にたまっている水を押し流し、浴槽内に水が流れ出ることがあります。
自動運転中に、浴槽の循環口からの注湯が途中で停止する。	機器が湯量を計算しているためで、異常ではありません。
おふろ沸かし中にふろ燃焼ランプが点滅したり音がしたりする。（燃焼に伴う音がする）	機器が湯温調節しているためで異常ではありません。
給湯温度や湯量が一時的に変化する。	2カ所でお湯を使用したり、追いだきと同時に使用すると、給湯温度や湯量が変化することがあります。
おふろを沸かすのに時間がかかる。	浴槽に残り湯がある状態で自動運転やあつめ運転を行うと、浴槽が空のときと比べておふろを沸かすのに時間がかかる場合があります。給湯能力よりも追いだき能力の方が低いためであり、異常ではありません。 （浴槽の湯温が低いほど時間がかかります）

エラー表示

機器や使用方法に不具合のあったときは、自動的に燃焼運転を停止しお知らせ音が鳴ります。リモコンの表示部にはエラー表示が点滅します。



エラー表示	こうしてください
021	給湯・シャワーを連続で60分以上使用すると、運転が停止しエラー表示になります。いったん給湯栓を閉じ、再び給湯栓を開けると使用できます。
022	風呂沸かしを連続で120分以上使用すると、運転が停止しエラー表示になります。リモコンの（運転入/切）を一度切りもう一度「入」にしてから操作してください。
110	ガス栓が全開になっているか確認してください。ガス栓を開いたらリモコンの（運転入/切）を一度切り、もう一度「入」にしてから操作してください。
120	ガスメーターにあるマイコンメーターのランプが点滅していないか確認してください。 ランプが点滅しているとき ・マイコンメーターの取扱説明書にもとづき、マイコンメーターを復帰させてください。それでもなおランプが点滅するときはもよりの東京ガスへご連絡ください。 ランプが消えているとき ・下記のところへ機器の修理を依頼してください。
542	断水していないかまたは給水元栓が閉じていないか確認してください。断水しているときは、復帰するまでお待ちください。給水元栓が閉じているときは☞P15「初めて使うとき」
140　331　710 151　332　720 252　422　730 311　450 312　562 321　651	リモコンの（運転入/切）を一度切り5分ほどしてからもう一度「入」にして操作してください。

上記の操作をしてもなおエラー表示が出るときは、
お買い上げの販売店またはもよりの東京ガスへ修理を依頼してください。

アフターサービスについて

アフターサービスはお買い上げの販売店またはもよりの東京ガスへお気軽にお申し付けください。

サービスを依頼されるとき

●まずP44の「修理を依頼される前に」、P45～P46「こんな場合は故障ではありません」、P47「エラー表示」をご確認ください。なお異常のあるときは、販売店またはもよりの東京ガスへお申し付けください。

●アフターサービスをお申し付けのときは、次のことをお知らせください。

1　**お名前・ご住所・電話番号・道順**
（近所の目印など）

2　**品名**
（機器の前面に表示されています）

3　**現象**
（リモコン表示部の状態またはエラー表示番号などできるだけ詳しく）

4　**訪問希望日・時**

保証について

●取扱説明書のP51が保証書になっています。「お買い上げ日　販売店名」などの記入をお確かめになり、保証内容をよく読んでください。

●保証期間経過後の故障については、修理により製品の機能が維持できる場合、ご希望により有料で修理いたします。

機器を移転するとき

●ガス種が異なる地域へ機器を移転されるときは機器の調整、改造が必要となります。販売店または転居先のガス事業者（供給業者）へご相談ください。
ガス種によっては機器の改造ができないことがあります。

●電源電圧が適合しないときは電気工事店へ電圧の変更を依頼してください。

●増改築などのために機器を移設される場合、工事には専門の技術が必要になりますので、必ず販売店またはもよりの東京ガスへご連絡ください。

●移設、移転に伴う調整や工事の費用は有料です。

●設置場所の選定にあたっては、運転音や振動が大きく伝わらないような場所をお選びください。また、機器本体の排気口からの温風や運転音が隣家の迷惑にならないような場所を選ぶなど、ご配慮ください。
足場などを組まなければ修理できないような高所には設置しないよう設置時に販売店にお願いしてください。

補修用性能部品の最低保有期間について

●補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の最低保有期間は製造打ち切り後7年です（BL製品は10年間）。

●BL製品には、機器の前面に右記のシールが貼ってあります。

仕様

仕様表

分類名称		ガスふろ給湯器
品名		KG-808RFWH-X
型式名		HOL-860SA
※※外形寸法		幅291×奥行き564×高さ404 mm
製品質量		24.5kg
接続口	ガス	15A R1/2
	給水・給湯	15A G1/2B
	ふろ	13mm循環ホース接続
※給湯能力		8.2～7.0号
最低作動水圧		9.81kPa（0.1kgf/cm²）　自動運転時39.2kPa（0.4kgf/cm²）
最低作動水量		2.5L/min
希望水圧		78.5kPa（0.8kgf/cm²）～785kPa（8.0kgf/cm²）
電気関係	電源	AC100V 50Hz/60Hz
	消費電力	94W/98W（50Hz/60Hz）
	点火方式	連続放電点火方式（ダイレクト点火方式）
制御装置	ガス	ガス比例制御
	水	水量比例制御
電源コード長さ		6m
安全装置		立消え安全装置　空だき安全装置　空だき防止装置　停電時安全装置　過熱防止装置　漏電安全装置 過電流防止装置・過圧防止安全装置　ファン回転検出装置　凍結防止装置

※給湯能力はガス種により多少異なります。
※※突出寸法は含みません。

能力表

使用ガス 使用ガスグループ	1時間当たりのガス消費量 kW（kcal/h）			出湯能力 L/min	
	最大	ふろ	給湯	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
13A	29.1（25,000）	※14.0（12,000）	17.4（15,000）	8.2	5.1
12A	27.1（23,300）	※13.0（11,200）	16.3（14,000）	7.0	4.4

●本仕様は改良のため予告なしに変更することがあります。
●ガスはＪＩＳに規定する標準ガス・標準圧力のときの表示です。
●出湯能力は水温・水圧により多少異なります。
※ふろのガス消費量は最大値であり、平均値は11.9kW（10,200kcal/h）程度となります。

メモ

メモ欄としてご利用ください。

保 証 書

型　式　名	HOL-860SA
品　　　名	ガスふろ給湯器　KG-808RFWH-X

上記機器をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書は東京ガス供給区域内において都市ガス用としてご使用になる場合、本証書記載内容で無料修理をお約束するものです。

記

(1) 保証期間は上記品名の機器をお買い上げの日から1年間（BL認定品は2年間）とし機器本体（リモコン含む）を対象とします。
(2) 万一故障の場合はお買い上げの店、もしくは最寄りの東京ガスへお申し出ください。
(3) またはサービス員が参上した時に本証書をお示しください。
(4) 保証期間中でありましても、次の場合には有料修理といたします。
　(イ) 取扱説明書によらないでご使用になり故障した場合。
　(ロ) お買い上げ後の取付場所の移動、落下等による故障および損傷。
　(ハ) 火災、天災、地変等による故障、その他不可抗力による故障。
　(ニ) お買い上げの店、あるいは当社にご連絡なしに改造された場合の故障。
　(ホ) 機器に表示してある以外のガスでご使用のため改造される場合。
(5) 無料修理などアフターサービス等について、ご不明の場合はお買い上げの店または取扱説明書（別紙東京ガス事業所一覧）に記載してある最寄りの東京ガス・支社・営業所にお問い合せください。

東京ガス株式会社
〒105-8527 東京都港区海岸1丁目5番20号
電話 代表　03（3433）2111

■修理記録
この機器の修理記録は、機器本体のフロントカバーの裏に付属の故障診断シートに記録します。

■お買い上げ日および販売店名

お買い上げ日	年　　月　　日		
販売店名		扱者印	
住　　所			
電話番号			

■お客様へ

1．この保証書をお受取りになる時にお買上げ日、販売店名、扱者印が記入してあることを確認してください。
2．保証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保存してください。
3．この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買上げの店または最寄りの東京ガスにお問い合わせください。
4．保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。

TOKYO GAS

①

・KG-808RFWH-XK

取扱説明書 保証書付

ガスふろ給湯器

品　　名：KG-808RFWH-XK
型 式 名：HOL-860SAK
機器コード：110092501412

この取扱説明書には、ガスふろ給湯器を安全に正しく使用していただくために必要な注意事項、使用方法が記載されています。本機器を使用する前によく読み、十分に理解した上でご使用ください。

この取扱説明書はいつでも使用できるように大切に保管し、使用方法がわからないときお読みください。

この取扱説明書の47ページが保証書になっています。お買い上げ日、販売店名、保証内容などをよく確認し、大切に保管してください。

来客者などが機器を使用するときは、その前に必ず取扱説明書の内容を説明してください。

安全のための注意

必ずお守りください ……2

各部の名前とはたらき

機器本体とお湯まわり ……10
リモコン・シャワー金具 ……12
漏電ブレーカー ……14

使いかた

初めて使うとき ……15
お湯を使うとき ……16
お風呂を沸かす前に ……18
お風呂を沸かすとき ……20
お風呂をあつくするとき ……24
お風呂を少しぬるくするとき ……25
お風呂のお湯をふやすとき ……26
現在時刻を合わせるとき ……27
予約運転をするとき ……28
保温時間を変えるとき ……30
お風呂のお湯を抜いたあと ……31
お知らせ音の音量を変えるとき ……32

凍結予防

通常の寒さのとき ……34
冷え込みが厳しいとき ……35
冬期に長期間使用しないとき ……36
再び使用するとき ……38

日常の点検とお手入れ

点検のポイント・お手入れのしかた ……39

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に ……42
こんな場合は故障ではありません ……43
エラー表示 ……44

アフターサービス

アフターサービスについて ……45

仕様

仕様 ……46

保証書

保証書 ……47

51015610

TOKYO GAS

本書を紛失されたときは、お買い上げの販売店またはもよりの東京ガスへご連絡の上、お買い求めください。

取扱説明書
KG－808RFWH－X
KG－808RFWH－XK
110092501411
110092501412
13
14
01

必ずお守りください（安全にお使いいただくために）

この取扱説明書では、誤った取り扱いによる危害・損害の程度を次のように区分しています。お客さまや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容は下図の通りです。よく理解して正しくお使いください。

⚠危険	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
お願い	この表示は本機器を安全・快適に使うため、是非理解していただきたい事柄を示しています。

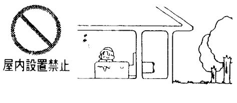
絵表示の意味

△ 記号は注意	△記号は注意を促す内容があることを告げるものです。 △の近くに具体的な注意内容が描かれています。	例 ⚠ …感電注意
⃠ 記号は禁止	⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。 ⃠の近くに具体的な禁止内容が描かれています。	例 ⃠ …火気禁止
● 記号は行為を強制・指示	●記号は行為を強制・指示する内容があることを告げるものです。 ●の近くに具体的な強制・指示内容が描かれています。	例 ❗ …必ず行う

⚠危険

屋内に設置しない

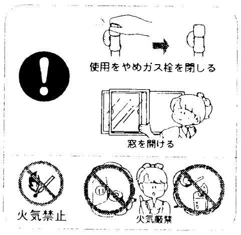
- ●この機器は壁貫通型です。給気口、排気口が屋外に面した壁面の外に出るようにしてください。
- ●増改築などによって機器本体や排気口を屋内の状態にしたり、ビニールや波板などで囲いをしないでください。
  （一）酸化炭素中毒の原因となり、大変危険です。



⚠危険

ガス漏れ時の処置

- ●すぐに使用をやめガス栓を閉じて、窓や戸を開けてから、もよりの東京ガスへご連絡ください。
- ●係員が処置するまでは、電気製品（換気扇など）のスイッチ操作や電源プラグの抜き差し、マッチ・ライターなどの使用は絶対にやめてください。周辺の電話も使用しないでください。
  火や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。


使用をやめガス栓を閉じる
窓を開ける
火気禁止
火気厳禁

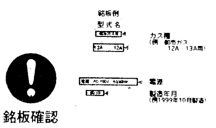
安全のための注意

⚠警告

ガスの種類と電源を確認

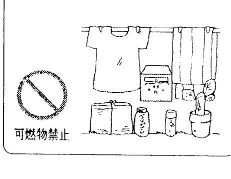
- ●機器前面下部の銘板に表示してあるガス種（ガスグループ）および電源（電圧・周波数）以外では使用しないでください。異なるガスや電源で使用すると、爆発点火や不完全燃焼、火災や機器破損の原因となります。

不明な点は販売店またはもよりの東京ガスへご連絡ください。



火災・爆発予防のために

- ●排気口の周囲には燃えやすいもの、加熱されて困るもの（木材、紙、洗濯物、植物、ペットなど）を置かないでください。
- ●排気口の周囲には、引火しやすいもの（ガソリン、ベンジン、灯油など）やスプレー缶を、置いたり使用したりしないでください。



取扱説明書
KG－808RFWH－X
KG－808RFWH－XK
110092501411
110092501412
13
01

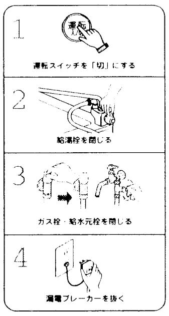
必ずお守りください

⚠警告

異常時の処置

●異常燃焼（排気口から煙が出る）、臭気、異常音、水漏れなどに気づいたときは、すぐに使用をやめ、下記の処置をして、販売店またはもよりの東京ガスへ修理をお申し付けください。

●地震、火災など緊急のときも同様に処置してください。
※これはガスが漏れたときの処置方法ではありません。ガス漏れに気づいたときは
☞ P3「ガス漏れ時の処置」


1
運転スイッチを「切」にする
2
給湯栓を閉じる
3
ガス栓・給水元栓を閉じる
4
漏電ブレーカーを抜く

お湯を使うときはやけどに注意

●お湯を使うときは給湯温度表示を確認し、必ず手でお湯の温度を確認し、湯温が安定してから使用してください。

●お湯を一度止めて再度使用するときや高温出湯後、あつめ運転終了直後は、一瞬熱いお湯が出ることがありますので、出始めのお湯は体にかけないでください。

●給湯栓で湯量をしぼりすぎると、熱いお湯が出たり、水になったりします。

特に水温が高いときは、給湯温度を低くしても湯量が少ないと熱いお湯が出ることがあります。こんなときは湯量を増やすか、水と混ぜてお使いください。

●給湯使用中は水栓本体が熱くなりますので、やけどにご注意ください。

●使用中、水圧の変化などでお湯の温度が変わることがあります。特に小さなお子さまには一人でお湯を使わせないでください。

高温注意

⚠警告

自分で工事しない

●機器の設置、移動および付帯工事は販売店に依頼してください。
正しく設置しないと思わぬ事故の原因となります。

分解禁止

●修理技術者以外は分解したり、修理・改造はしないでください。
感電やけが、故障の原因となります。

分解禁止

⚠注意

排気口でのやけどに注意

●使用中、使用直後は排気口とその周辺は高温になりますので、さわらないでください。
事故防止のために排気口周辺は市販されている排気ガードなどで保護することをおすすめします。

接触禁止

入浴時のご注意

●浴槽の循環口付近にもぐらないでください。
思わぬ事故の原因となります。

用途について

●台所、洗面所、浴室などの給湯やシャワーおよびおふろ沸かし以外の用途には使用しないでください。
思わぬ事故の原因となります。

●出湯管に無理な力をかけたり、ホースをつないだりしないでください。
出湯管が破損することがあります。

他の機器との接続について

●この機器をソーラー（太陽熱温水）システムに接続しないでください。
高温のお湯が出てやけどをすることがありますのでご注意ください。

接続禁止

必ずお守りください

⚠注意

入浴するときはやけどに注意

●入浴するときは、必ず手でお湯の温度を確認してください。
浴槽内のお湯の上下に温度差が生じることがありますので、お湯をかきまぜて確認してください。

温度確認

●追いだきのときは循環口から熱いお湯が出ますので、手や体を近づけないでください。

●浴槽のふたは蒸気でやわらかくなることがあります。ふたの上に乗ったり、手をついたりしないでください。
おぼれたり、やけどをすることがあります。
浴室では小さなお子さまを遊ばせないでください。

高温注意

機器の上に乗らない
給気口・排気口に指や棒を入れない

●機器の上に乗ったり、物を乗せたりしないでください。また給気口・排気口に指や棒を入れないでください。
けがや故障の原因となります。

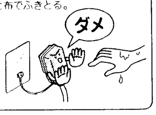
感電事故防止のために

●この機器はアースが必要ですので、アース線がアース端子に接続されているか確認してください。
☞ P14「漏電ブレーカー」

●漏電ブレーカーはぬれた手でさわらないでください。

●漏電ブレーカーは下記の点に注意して使用してください。
・漏電ブレーカーを加工したり、破損させたりしない。
・漏電ブレーカーを外す必要のあるときは、コードを引っぱらないで、漏電ブレーカー本体をもって抜き差しする。
・漏電ブレーカーは根元まで確実に差し込む。
・漏電ブレーカーにほこりがついているときは乾いた布でふきとる。

感電注意



高温のお湯を水と混ぜて使うとき

●やけど防止のため、お湯を出すときは先に給水栓を開け、次に給湯栓を開けてください。お湯を止めるときは先に給湯栓を閉じ、次に給水栓を閉じてください。

●お湯を出し始めてから、お湯の温度が安定するまでにはある程度時間がかかります。湯温が安定してから、もう一度混ぜる水の量を調節してください。

お願い

ガス事故防止

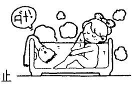
●使用時の点火、使用後の消火を確認してください。

循環口をタオルでふさがない

●浴槽の循環口をタオルなどでふさがないでください。
循環不良でおふろ沸かしができません。

●浴槽内でタオルを使ったり、衣類やペットなどを洗わないでください。
毛や糸くずが吸い込まれて機器故障の原因となります。

物でふさぐの禁止



入浴剤や洗剤について

●硫黄、酸、アルカリ、塩を含んだ入浴剤や洗剤、また沈殿物が生じるような入浴剤は使用しないでください。
熱交換機の腐食や故障の原因となります。
異常に気づいたときはすぐに使用をやめてください。

●塩素系のカビ洗浄剤や酸性の浴室用洗剤、消臭剤、塩などが機器やガス管などにかかったときは、すぐに水洗いしてください。
機器本体やガス管の変質や変色の原因となります。

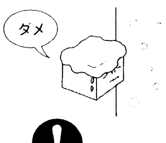
入浴剤注意

積雪時のご注意

●排気（給気）口が雪でふさがらないようにご注意ください。
雪でふさがれると、使用中自然消火したり点火不良の原因となります。こんなときは
☞ P45「サービスを依頼されるとき」

●屋根から落ちた雪が排気（給気）口をふさいだり排気（給気）口を破損するおそれのあるときは、屋根の雪止め工事を工事店に依頼してください。

●冬期は排気口の下に立ち入らないでください。排気に含まれる水分が凍結し、つららとなって落下してけがの原因となります。



機器への積雪注意

飲用に使うときは

●機器内に長時間たまった水や朝一番にお使いのお湯は、飲んだり調理に用いないで、雑用水としてお使いください。

必ずお守りください

お願い

お手入れの際の注意

●お手入れは機器が冷めてから行ってください。

●けがには十分ご注意ください。

●機器やリモコンを洗剤、ベンジン、シンナーでふいたり、タワシなど固いものでこすらないでください。

●浴槽、洗面台はこまめに掃除して清潔にお使いください。

リモコンの取り扱いについて

●浴室リモコンは防水タイプですが、むやみに水をかけないでください。
故障の原因となります。

●子どもがいたずらしないよう、注意してください。

●テレビやラジオはリモコンおよびリモコン線から1m以上はなしてください。
音声や画像が乱れることがあります。

●炊飯器、電気ポットなどの蒸気、温風を当てないようにしてください。
故障の原因となります。

別売専用部品以外は使わない

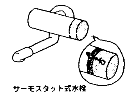
●この機器の別売専用部品以外は使用しないでください。
故障の原因となります。

水栓について（給湯配管されているお宅）

●水栓にはいろいろな種類があります。詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。

●水圧の低い地域では泡沫水栓を使用しないでください。お湯の温度が不安定になります。

●サーモスタット式水栓をご使用の場合はリモコンの給湯温度はご希望の温度（ハンドルの温度）より高めにしてください。


サーモスタット式水栓

一般家庭用製品です

●業務用途のような使用頻度の高い使いかたをすると機器の寿命を短くします。

冬期または長期間使用しないとき

●冬期は凍結予防をしてください。
☞P34「凍結予防」

●長期間使用しないときは水抜きをしてください。
☞P36「冬期に長期間使用しないとき」

お願い

停電時の処置

●停電時は使用できません。
再通電したときは、給湯温度表示などを確認してください。
☞P17「給湯温度のめやす」

日本国内向けです

●海外での設置および使用はしないでください。
思わぬ事故の原因となります。この場合は当社では責任を負いかねます。

国内でのみ使用

排気ガスについて

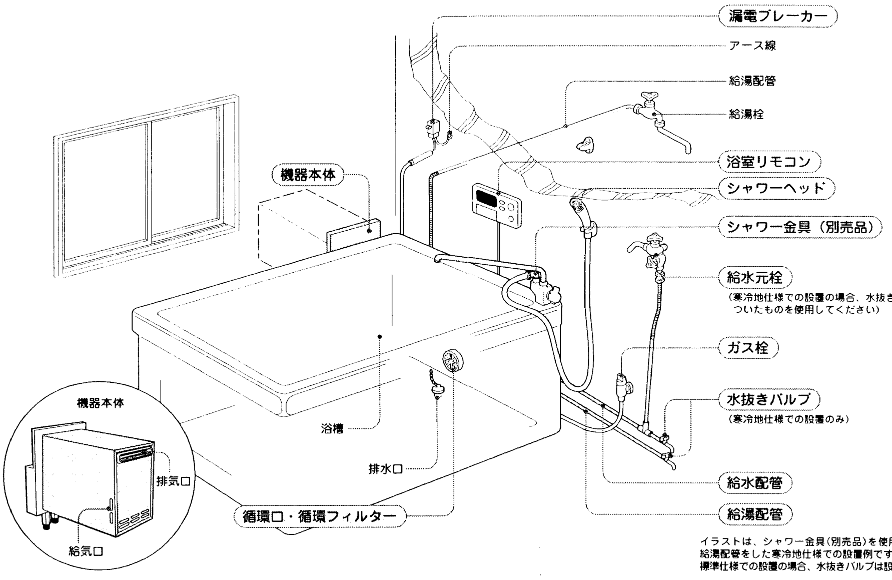
●排気ガスが直接建物の外壁や窓、アルミサッシなどに当たるとガラスが割れたり、変色する原因になりますのでさけてください。

温泉水や自家用井戸水で使うと

●水質によっては、機器内の配管内部に異物が付着するなど耐久性を損なう場合があります。

機器本体とお湯まわり

機器各部の名前と、機器本体・リモコンの取り付け位置を確認してください。


漏電ブレーカー
アース線
給湯配管
給湯栓
機器本体
浴室リモコン
シャワーヘッド
シャワー金具（別売品）
給水元栓
（寒冷地仕様での設置の場合、水抜き栓などのついたものを使用してください）
ガス栓
水抜きバルブ
（寒冷地仕様での設置のみ）
浴槽
排水口
機器本体
排気口
給気口
循環口・循環フィルター
給水配管
給湯配管

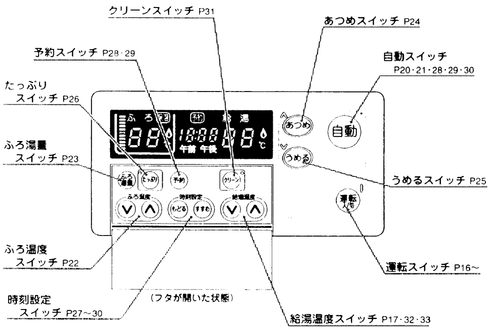
イラストは、シャワー金具(別売品)を使用し、浴室外に給湯配管をした寒冷地仕様での設置例です。
標準仕様での設置の場合、水抜きバルブは設置されません。

リモコン・シャワー金具

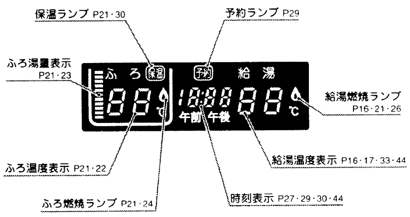
リモコンの各部の名前を確認してください。
表示部は実際の運転状態を示すものではありません。

浴室リモコン　KG-RB800A

フタで隠れないスイッチのそばに、指で触って識別するための凸起を設けてあります。

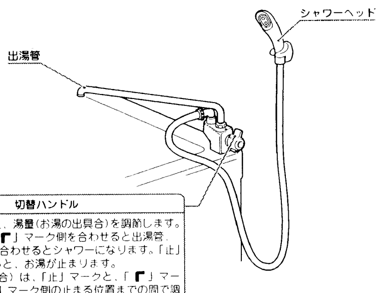

クリーンスイッチ P31
あつめスイッチ P24
予約スイッチ P28・29
自動スイッチ P20・21・28・29・30
たっぷりスイッチ P26
ふろ湯量スイッチ P23
うめるスイッチ P25
ふろ温度スイッチ P22
運転スイッチ P16～
時刻設定スイッチ P27～30
（フタが開いた状態）
給湯温度スイッチ P17・32・33
ふろ
保温
予約
給湯
88
18:88
午前
午後
℃
あつめ
自動
うめる
運転 入/切
ふろ湯量
たっぷり
予約
クリーン
ふろ温度
時刻設定
給湯温度
もどる
すすむ

浴室リモコン表示部


保温ランプ P21・30
予約ランプ P29
ふろ湯量表示 P21・23
給湯燃焼ランプ P16・21・26
ふろ温度表示 P21・22
給湯温度表示 P16・17・33・44
ふろ燃焼ランプ P21・24
時刻表示 P27・29・30・44
ふろ
保温
予約
給湯
88
18:88
午前
午後
℃

シャワー金具

（別売品）


シャワーヘッド
出湯管

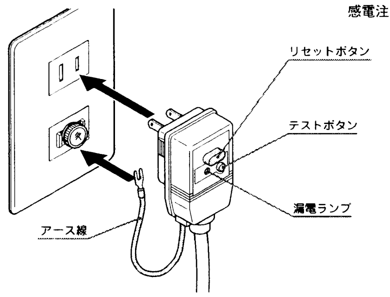
切替ハンドル

出湯先を切り替え、湯量（お湯の出具合）を調節します。「●」マークに、「┏」マーク側を合わせると出湯管、「🚿」マーク側を合わせるとシャワーになります。「止」マークを合わせると、お湯が止まります。
湯量（お湯の出具合）は、「止」マークと、「┏」マーク側および「🚿」マーク側の止まる位置までの間で調節することができます。

漏電ブレーカー

漏電ブレーカーの各部の名前を確認してください。
感電事故防止のため、取り扱いには注意してください。
☞ P6「感電事故防止のために」

感電注意


リセットボタン
テストボタン
漏電ランプ
アース線

作動確認をしてください

- 機器に付属の漏電ブレーカーは、安全のため月に1度程度、作動確認をしてください。

1 漏電ブレーカーがコンセントに差し込まれていることを確認します。

2 テストボタンを押し、漏電ランプが点灯すれば正常です。

3 リセットボタンを押して作動確認を終了します。漏電ランプが消灯します。

作動確認

⚠注意

もし、漏電ランプが点灯したら…

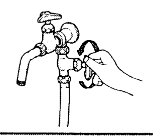
- 機器本体に異常が見られない場合、漏電ブレーカーのリセットボタンを押してください。
- 機器本体が水に浸っている場合、排水口の掃除をするなど冠水の原因を取り除き、水がひくのを待って、漏電ブレーカーのリセットボタンを押してください。

上記の操作をしてもなおも漏電ランプが点灯するようであれば、お買い上げの販売店またはもよりの東京ガスにお問い合わせください。

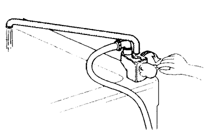
初めて使うとき

初めて使うときは、次の準備が必要です。
1～4の手順で行ってください。

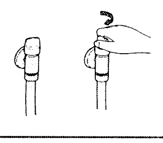
1 給水元栓を全開にする。



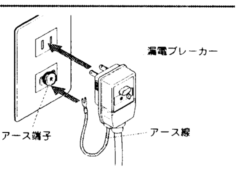
2 シャワー金具の切替ハンドルを右に回して出湯管 ┏ 側にし、水の出ることを確認してから閉じる。



3 ガス栓を全開にする。



4 アース線をアース端子に接続し、漏電ブレーカーをコンセントに差し込む。


漏電ブレーカー
アース端子
アース線

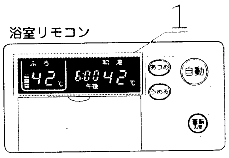
お湯を使うとき

浴室リモコンで操作します。

準備

1. (運転入/切) を押し「入」にする。
表示部が点灯します。

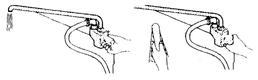
浴室リモコン


1
ふろ
42℃
給湯
6:00 42℃
午後
あつめ
自動
うめる
運転入/切

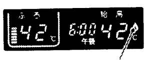
1 給湯温度を確認する。

給湯温度を変えるときは・・・
☞ P17「給湯温度の変えかた」

2 シャワー金具の切替ハンドルを ◥ または ▛ の側に回す。



燃焼ランプが点灯し、しばらくしてお湯が出ます。
シャワー金具の切替ハンドルの「止」からシャワー「◥」側または出湯管「▛」側の止まる位置までの間で、給湯およびシャワーの湯量（お湯の出具合）を調節することができます。


ふろ
42℃
給湯
6:00 42℃
午後

【燃焼ランプ】

切替ハンドルを「止」の位置に合わせると、燃焼ランプが消え、お湯が止まります。

⚠警告

やけどに注意

高温注意

- ●お湯を使用している本人以外（特に小さなお子さまなど）は給湯温度を変えないでください。
- ●お湯を使うときは給湯温度を確認し、必ず手でお湯の温度を確認し、湯温が安定してから使用してください。
- ●お湯を一度止めて再度使用するときやあつめ運転終了直後は、一瞬熱いお湯が出ることがありますので、出始めのお湯は体にかけないでください。

給湯配管先でお湯を使うときは

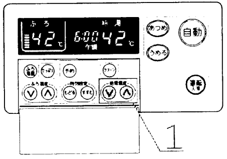
- ●給湯配管されているお宅では、浴室外でもお湯を使うことができます。

1 の後、給湯配管先の給湯栓を開けてください。
☞ P6「高温のお湯を水と混ぜて使うとき」

お湯を使うとき（給湯温度の変えかた）

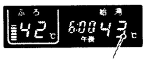
お買い上げの際、給湯温度は42℃に設定してあります。

浴室リモコン


ふろ
42℃
給湯
6:00 42℃
午後
あつめ
自動
うめる
運転入/切
ふろ湯量
たっぷり
予約
クリーン
ふろ温度
時刻設定
もどる
すすむ
給湯温度
1

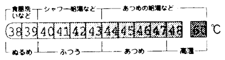
1 給湯温度の ⓥ ⓐ で給湯温度を設定する。

ⓐ を押すごとに温度が高くなります。
ⓥ を押すごとに温度が低くなります。


ふろ
42℃
給湯
6:00 43℃
午後

【給湯温度(例：43℃)】

給湯温度のめやす


食器洗いなど
シャワー給湯など
あつめの給湯など
38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 60 ℃
ぬるめ
ふつう
あつめ
高温

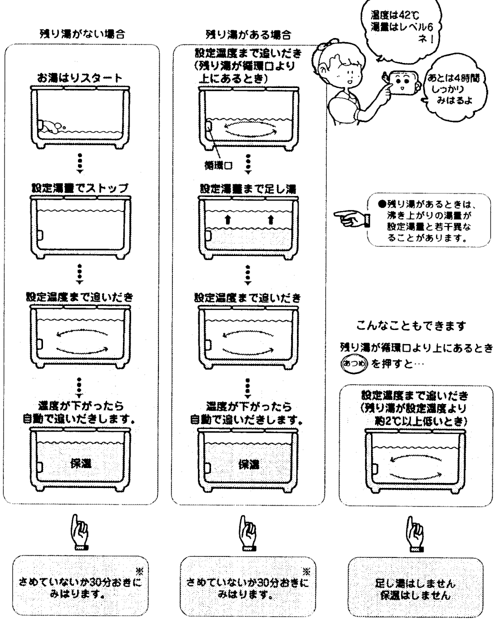
ⓐ を押し続けると45℃までは連続で変わります。46℃以上にするときは押しなおしてください。60℃にすると、ピピッとお知らせ音が鳴ります。

ⓥ を押し続けると連続で変わります。

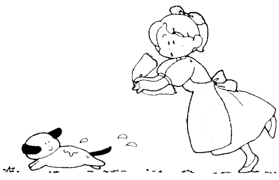
- ●表示している温度と実際の温度は、配管条件などにより必ずしも一致しません。目安としてください。
- ●特に冬期など水温の低い時期には、給湯温度を60℃に設定しても、実際のお湯の温度が60℃まで上がらないことがあります。このような場合には湯量（お湯の出具合）を少なくしてみてください。
- ●一度設定した給湯温度は変更するまで記憶しています。
  ただし60℃に設定されていたときに停電等があると、復帰後はやけど防止のため42℃に変わります。
- ●サーモスタット水栓をご使用の場合は・・・
  ☞ P8「水栓について」

お風呂を沸かす前に

(自動) を押すだけで、お風呂沸かしは全てお任せです。


残り湯がない場合
お湯はりスタート
設定湯量でストップ
設定温度まで追いだき
温度が下がったら
自動で追いだきします。
保温
残り湯がある場合
設定温度まで追いだき
（残り湯が循環口より
上にあるとき）
循環口
設定湯量まで足し湯
設定温度まで追いだき
温度が下がったら
自動で追いだきします。
保温
温度は42℃
湯量はレベル6
ネ！
あとは4時間
しっかり
みはるよ
●残り湯があるときは、
沸き上がりの湯量が
設定湯量と若干異な
ることがあります。
こんなこともできます
残り湯が循環口より上にあるとき
(あつめ) を押すと…
設定温度まで追いだき
（残り湯が設定温度より
約2℃以上低いとき）
※
さめていないか30分おきに
みはります。
※
さめていないか30分おきに
みはります。
足し湯はしません
保温はしません

※給湯を使用していると、時間がずれることがあります。

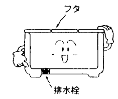


お風呂を沸かすとき（自動運転）

(自動)を押すだけで、お風呂沸かしは全てお任せです。

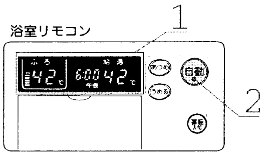
準備

1.浴槽の排水栓を閉じる。
2.浴槽のフタをする。

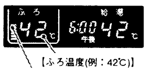


3.(運転入/切) を押し「入」にする。
表示部が点灯します。

浴室リモコン

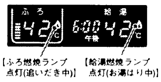

1
2
ふろ
給湯
42℃
6:00 42℃
午後
あつめ
うめる
自動
運転入/切

1 ふろ温度とふろ湯量を確認する。


ふろ
給湯
42℃
6:00 42℃
午後
【ふろ温度(例：42℃)】
【ふろ湯量(例：レベル6. 180リットル)】

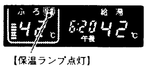
ふろ温度、ふろ湯量を変えるときは・・・
☞P22「ふろ温度の変えかた」
☞P23「ふろ湯量の変えかた」

2 (自動)を押す。


ふろ
給湯
42℃
6:00 42℃
午後
【ふろ燃焼ランプ点灯(追いだき中)】
【給湯燃焼ランプ点灯(お湯はり中)】

しばらくして循環口からお湯が出ます。
お湯はりが終わると追いだきし、ふろ温度まで沸かします。

お風呂が沸き上がると・・・


ふろ
給湯
42℃
6:20 42℃
午後
【保温ランプ点灯】

リモコンが約10秒間ピピピピッと鳴ってお知らせします。
約4時間保温を続けます。保温時間を変えるときは・・・
☞P30「保温時間を変えるとき」

使いかた

⚠注意

やけどに注意

- ●入浴するときは、必ず手でお湯の温度を確認してください。
- ●追いだきのときは循環口から熱いお湯が出ますので、手や体を近づけないでください。

お願い

自動運転について

- ●お湯はりの間は機器がお湯の量を計算します。お湯はりの間（リモコンからお知らせ音が鳴るまで）は入浴したり、お湯をかき回したりしないでください。
設定した温度・湯量にならないことがあります。

自動運転について

- ●次のようなときは設定した湯量にならないことがあります。
  - ・残り湯が循環口より下にあるとき。残り湯の分だけお湯の量が増えます。
  - ・残り湯が循環口より上にあって、設定温度に近いとき。お湯はりしません。

※残り湯が循環口より上にあるときは、沸き上がり量が多少ばらつくことがあります。

- ●保温中でもふろ温度を変えることができます。
この場合、次の検温時（30分おき）まであつく（ぬるく）なりません。すぐにあつく（ぬるくしたいときは・・・
☞P24「お風呂をあつくするとき」
☞P25「お風呂を少しぬるくするとき」
- ●お湯はり中に給湯やシャワーを使うと浴槽へのお湯はりは一時停止します。
このときのお湯の温度は給湯温度に従います。
給湯やシャワーの使用をやめると再びお湯はりします。
- ●自動運転をやめるときは、もう一度(自動)を押してください。

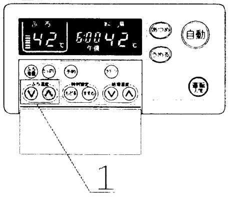
残り湯を湯量を変えずに沸かしなおすとき

- ●残り湯が循環口より上にあるとき(あつめ)を押すと、湯量を変えずにお湯をあつくすることができます。
☞P24「お風呂をあつくするとき」

お風呂を沸かすとき（ふろ温度の変えかた）

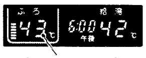
お買い上げの際、ふろ温度は42℃に設定してあります。

浴室リモコン

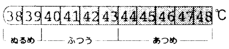

ふろ
給湯
42℃
6:00 42℃
午後
あつめ
うめる
自動
予約
ふろ温度
時刻設定
もどる
すすむ
給湯温度
運転入/切
1

1 ふろ温度の(∨)(∧)でふろ温度を設定する。

(∧)を押すごとに温度が高くなります。
(∨)を押すごとに温度が低くなります。


ふろ
給湯
43℃
6:00 42℃
午後
【ふろ温度(例：43℃)】

ふろ温度のめやす


38
39
40
41
42
43
44
45
46
47
48
℃
ぬるめ
ふつう
あつめ

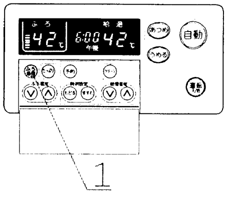
(∧)を押し続けると45℃までは連続で変わります、46℃以上にするときは押しなおしてください。

- ●表示している温度と実際の温度は必ずしも一致しません。目安としてください。
- ●一度設定したふろ温度は変更するまで記憶しています。

お風呂を沸かすとき（ふろ湯量の変えかた）

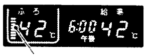
お買い上げの際、ふろ湯量はレベル6（180リットル）に設定してあります。

浴室リモコン


ふろ
給湯
42℃
6:00 42℃
午後
あつめ
うめる
自動
ふろ湯量
予約
クリーン
ふろ温度
時刻設定
もどる
すすむ
給湯温度
運転入/切
1

1 (ふろ湯量)でふろ湯量を設定する。

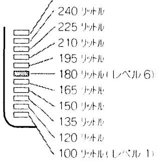
(ふろ湯量)を押すごとに湯量のめもりが上がります。
レベル11の次はレベル1に戻ります。


ふろ
給湯
42℃
6:00 42℃
午後
【ふろ湯量(例：レベル8、210リットル)】

使いかた

ふろ湯量のめやす

ふろ湯量表示部拡大図


260 リットル（レベル 11）
240 リットル
225 リットル
210 リットル
195 リットル
180 リットル（レベル 6）
165 リットル
150 リットル
135 リットル
120 リットル
100 リットル（レベル 1）

- ●表示しているレベルと実際の湯量は必ずしも一致しません。目安としてください。
- ●一度設定したふろ湯量は変更するまで記憶しています。
ただし設定が記憶されるまで約5秒かかります。すぐに(運転入/切)を「切」にすると記憶できません。
- ●容量の小さい浴槽の場合、湯量を多く設定するとお湯があふれることがありますのでご注意ください。

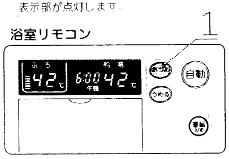
お風呂をあつくするとき

浴室リモコンの（あつめ）を押します。浴槽のお湯の温度がふろ温度より約2℃以上低いときはふろ温度（最高48℃）まで沸かし、その他の場合は約2℃だけ沸かします。

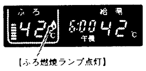
準備

1. （運転入/切）を押し「入」にする。
   表示部が点灯します。

浴室リモコン


1
ふ ろ
42℃
給 湯
6:00 42℃
午後
あつめ
自動
うめる
運転入/切

1 （あつめ）を押す。


ふ ろ
42℃
給 湯
6:00 42℃
午後

【ふろ燃焼ランプ点灯】

しばらくして追いだきが始まります。

（例）
ふろ温度が42℃に設定されているとき
（あつめ）を押すと・・・

浴槽のお湯の温度が20℃のときは
▸42℃まで沸かします
浴槽のお湯の温度が41℃のときは
▸43℃まで沸かします

あつめ運転について

- ●浴槽のお湯の量が十分でないときは、足し湯をするため、追いだき開始までに時間がかかります。
  足し湯をしても湯量が十分でないときはリモコンにエラー表示「252」が点灯します。こんなときは浴槽にお湯を足してから操作してください。
- ●（あつめ）を押した後ふろ温度を変えたときはふろ温度までの追いだきとなります。
- ●保温中でもあつめ運転ができます。
  あつめ運転終了後30分たつと、再びふろ温度での保温に戻ります。
- ●給湯やシャワーを使用中でもあつめ運転ができますが、出湯温度や出湯量が変動したり、あつめ運転に時間がかかることがあります。
- ●あつめ運転をやめるときは、もう一度（あつめ）を押してください。

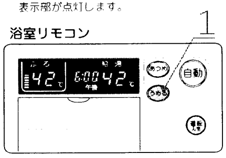
お風呂を少しぬるくするとき

浴室リモコンの（うめる）を押すと約10リットルの水が足され、お湯の温度が少し下がります。

準備

1. （運転入/切）を押し「入」にする。
   表示部が点灯します。

浴室リモコン


1
ふ ろ
42℃
給 湯
6:00 42℃
午後
あつめ
自動
うめる
運転入/切

1 （うめる）を押す。

約10リットル水を足します。

うめる運転について

- ●（うめる）を押すと水位が上がりますので、浴槽の水位がもともと高いときはお湯があふれることがあります。
- ●保温中でもうめる運転ができます。
  うめる運転終了後30分たつと、再びふろ温度での保温に戻ります。
- ●給湯やシャワーを使用中は（うめる）を押しても水を足しません。
  給湯やシャワーの使用をやめると水を足します。
- ●うめる運転をやめるときは、もう一度（うめる）を押してください。

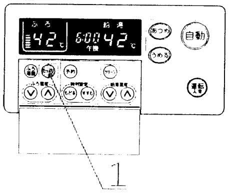
お風呂のお湯をふやすとき

浴室リモコンの（たっぷり）を押すとふろ温度のお湯が約20リットル足され、お湯の量がふえます。

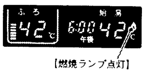
準備

1. （運転入/切）を押し「入」にする。
   表示部が点灯します。

浴室リモコン


ふ ろ
42℃
給 湯
6:00 42℃
午後
あつめ
自動
うめる
運転入/切
ふろ温度
時刻設定
給湯温度
もどる
すすむ
1

1 （たっぷり）を押す。


ふ ろ
42℃
給 湯
6:00 42℃
午後

【燃焼ランプ点灯】

ふろ温度のお湯を約20リットル足します。

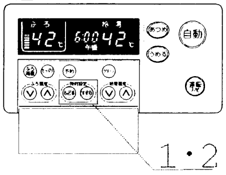
たっぷり運転について

- ●（たっぷり）を押すと水位が上がりますので、浴槽の水位がもともと高いときはお湯があふれることがあります。
- ●保温中でもたっぷり運転ができます。
- ●給湯やシャワーを使用中は（たっぷり）を押してもお湯を足しません。
  給湯やシャワーの使用をやめるとお湯を足します。
- ●たっぷり運転をやめるときは、もう一度（たっぷり）を押してください。

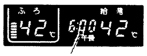
現在時刻を合わせるとき

時刻合わせは（運転入/切）の「入・切」に関係なく操作できます。

浴室リモコン


ふ ろ
42℃
給 湯
6:00 42℃
午後
あつめ
自動
うめる
運転入/切
時刻設定
もどる
すすむ
1・2

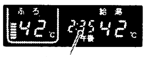
1 （すすむ）または（もどる）を約1秒間押す。


ふ ろ
42℃
給 湯
6:00 42℃
午後

【時刻表示点滅】

2 （すすむ）または（もどる）で現在時刻を合わせる。

（すすむ）（もどる）を押すごとにそれぞれ1分ずつ変わります。
押し続けると10分ずつ連続して変わります。


ふ ろ
42℃
給 湯
2:35 42℃
午後

【例：午後2時35分】

約10秒間そのままにしておくと設定完了となり、時刻表示が点滅から点灯に変わります。

時刻合わせについて

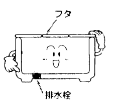
- ●一度設定した時刻は変更するまで記憶していますが、停電または電源フラグを抜いたときは時刻がずれますので設定しなおしてください。
- ●予約運転中は時刻合わせできません。
- ●現在時刻は（運転入/切）の「入・切」に関係なく表示されます。

予約運転をするとき

予約した時刻に入浴できるように機器が自動でお風呂を沸かします。

準備

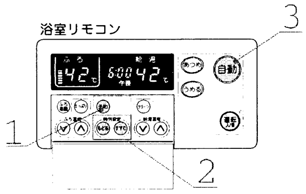
1.浴槽の排水栓を閉じる。
2.浴槽のフタをする。



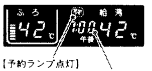
3.（運転入/切）を押し「入」にする。
表示部が点灯します。

4.ふろ温度・ふろ湯量・
現在時刻を確認する。

浴室リモコン

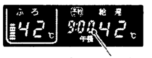

3
1
2
ふろ
給湯
42℃
6:00 42℃
午後
あつめ
自動
うめる
運転入/切
予約
クリーン

1 （予約）を約1秒間押す。


【予約ランプ点灯】
【予約時刻点滅(例：午後7時)】

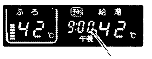
前回設定した予約時刻が表示されます。

2 （すすむ）または（もどる）で予約時刻を設定する。



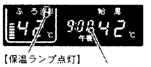
（すすむ）（もどる）を押すごとにそれぞれ1分ずつ変わります。
押し続けると10分ずつ連続して変わります。

3 予約時刻が点滅している間に（自動）を押す。



予約時刻の45分前になると自動運転が始まります。
予約ランプと予約時刻は、お風呂が沸き上がるまで点灯します。

お風呂が沸き上がると・・・


【保温ランプ点灯】
【現在時刻に戻る】

リモコンが約10秒間ピピピピッと鳴ってお知らせします。
約4時間保温を続けます。保温時間を変えるときは・・・
☞ P30「保温時間を変えるとき」

予約時刻とは・・・

- ●お風呂の沸き上がり時刻のことです。予約時刻にお風呂が沸き上がるように、その45分前から自動運転を始めます。

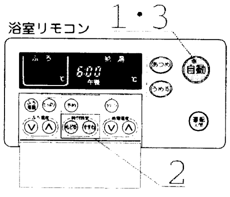
予約運転について

- ●予約時刻は、現在時刻より1時間以降で設定してください。
- ●予約時刻を設定する際、約10秒あいだをあけるか、またはもう一度（予約）を押すと現在時刻表示に戻りますのでご注意ください。
- ●一度設定した予約時刻は変更するまで記憶しています。
- ●次のようなときは予約時刻にお風呂が沸き上がらないことがあります。
自動運転中に給湯やシャワーを使用したとき。
冬期、ふろ温度を高く設定したとき。
予約時刻を現在時刻の45分以内に設定したとき。
- ●予約運転をやめるときは、もう一度（自動）を押すか、（運転入/切）を「切」にしてください。
- ●予約運転中は、現在時刻の変更はできません。

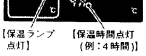
保温時間を変えるとき

自動運転の保温時間を変更することができます。お買い上げの際は4時間に設定してあります。

浴室リモコン

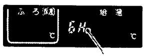

1・3
2
ふろ
給湯
6:00
午後
あつめ
自動
うめる

1 （運転入/切）が「切」のとき、（自動）を約1秒間押す。

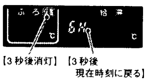

【保温ランプ点灯】
【保温時間点灯（例：4時間）】

設定されている保温時間が表示されます。

2 （すすむ）（もどる）で保温時間を設定する。



3 （自動）を押す。


【3秒後消灯】
【3秒後現在時刻に戻る】

設定が完了しました。

保温時間について

- ●保温時間は
0時間（保温なし）、1時間、2時間、4時間6時間、8時間、12時間のいずれかに設定できます。
- ●保温時間を設定する際、約10秒あいだをあけると保温時間の設定完了となり、現在時刻表示に戻ります。

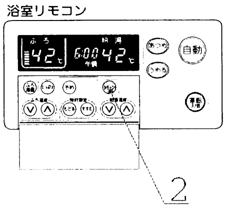
お風呂のお湯を抜いたあと（クリーン運転）

浴室リモコンの（クリーン）を押すと、風呂配管内に残ったお湯が循環口から排出されます。
次にお風呂を沸かすときに新しいお湯に残り湯が混ざることがなく、きれいなお湯で入浴できます。

準備

1.（運転入/切）を押し「入」にする。
表示部が点灯します。

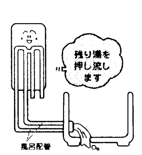
浴室リモコン


2
ふろ
給湯
42℃
6:00 42℃
午後
あつめ
自動
うめる

1 浴槽の排水栓を抜き、浴槽を空にする。

2 （クリーン）を押す。

循環口からふろ温度のお湯が出たのち、機器内のポンプがはたらき、風呂配管内のお湯が排出されます。
排出が終わると自動的に停止します。


残り湯を押し流します
風呂配管

クリーン運転について

- ●ふろ温度によっては熱いお湯が出ますので、やけどにご注意ください。
- ●浴槽の水位が循環口より上にあるとき、自動運転やあつめ運転、うめる、たっぷり、予約運転中、給湯やシャワーの使用中は（クリーン）を押してもクリーン運転しません。
また、クリーン運転中に上記のスイッチを押したり、給湯やシャワーを使用したりするとクリーン運転は解除されます。
- ●浴槽の水位が循環口より上にあるときは（クリーン）を押してもクリーン運転をしませんが、スイッチ横のランプが一時点灯することがあります。
- ●クリーン運転をやめるときは、もう一度（クリーン）を押してください。
- ●お風呂のお湯を抜いた後クリーン運転をしないと、次に給湯やシャワーを使用した際、風呂配管内に残った水が循環口から出ます。ただし、風呂配管の長さによってはクリーン運転終了後でも循環口から水が出ることがあります。

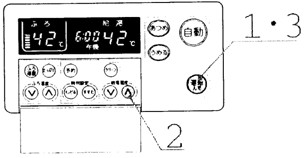
お知らせ音の音量を変えるとき

リモコンのお知らせ音について音量を変えることができます。

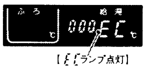
準備

1. （運転入/切）を押し「入」にする。
   表示部が点灯します。

浴室リモコン



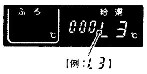
1 （運転入/切）が「入」のとき、（運転入/切）を約3秒間押す。



【ECランプ点灯】

ECが点灯しないときは、一度（運転入/切）を「切」にし、**準備**からやりなおしてください。

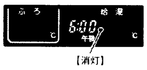
2 給湯温度の∧で音量を設定する。



【例：L3】

∧を押すごとに表示が
L2（中音量）、L3（大音量）
L1（小音量）、L2（中音量）……
と変わります。

3 （運転入/切）を押す。



【消灯】

設定が完了しました。

リモコンのお知らせ音の種類について

操作音の音量は変更できません。

ピッ	操作音	スイッチを押したときに鳴ります。
ピピッ	お知らせ音	給湯温度を60℃にしたときに鳴ります。
ピピピピッ		自動運転中お風呂が沸き上がると鳴ります。
ピー――――		機器や使用方法に不具合のあったときに鳴ります。

音量について

- ●お買い上げの際は、L2(中音量）に設定してあります。
- ●音量を小さくすると、お知らせ音が聞こえにくいことがありますのでご注意ください。
- ●一度設定した音量は変更するまで記憶していますが、停電または電源プラグを抜いたときはL2(中音量）に戻ります。

スイッチをまちがえたとき

- ●まちがえて∨を押したときは、∧を押し音量設定の表示に切り替えてください。

通常の寒さのとき（気温0℃～-15℃の場合）

冬期は暖かい地域でも機器内の水が凍結することがあり、破損事故・水漏れ故障の原因となります。このようなことを防ぐため、凍結予防の処置をしてください。
下記の機能は（運転入/切）の「入・切」に関係なく作動します。

凍結予防ヒーター（給湯・風呂側）

この機器は、気温が下がってくると自動的に機器内部の配管を保温する凍結予防ヒーターがついています。

通常は機器の電源プラグをコンセントに入れておくだけで機器の凍結は予防できます。

お願い

電源について

- ●機器に電力を供給しないと、凍結予防ヒーターは作動しません。漏電ブレーカーをコンセントから抜いたり　配電盤のブレーカーを「切」にしないでください。
- ●停電時は凍結予防ヒーターが作動しませんので、P36「冬期に長期間使用しないとき」の1～4の手順で水抜きを行ってください。

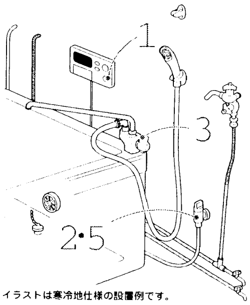
凍結予防

- ●風が強いときや気温が-15℃以下のときは、この方法だけでは凍結を予防できませんので、P35「冷え込みが厳しいとき」またはP36「冬期に長期間使用しないとき」の処置をしてください。
- ●この方法だけでは給水・給湯配管、給水元栓などの凍結予防はできませんので、保温材を巻くなどの処置をしてください。不明な点は販売店にご相談ください。
- ●冷え込みの厳しい地域では、「水道凍結防止器」などを配管およびバルブ類に巻いて、十分な保温をしてください。不明な点は販売店にご相談ください。
- ●上記の処置をしないで機器が破損したときの修理は保証期間内でも有料です。
- ●凍結したときは…。
  ☞ P37「凍結したときの処置」

冷え込みが厳しいとき（気温-15℃以下の場合）

異常寒波などで冷え込みが厳しいときや停電などのときは機器や配管などが凍結することがありますので、「通常の寒さのとき」の処置に加えて下記の処置をお取りください。但し、浴槽の残り湯は抜き、排水栓は開けたままにしてください。

通水による方法



イラストは寒冷地仕様の設置例です。
配管などは実際と異なることがあります。

1 （運転入/切）を「切」にする。

2 ガス栓を閉じる。
右いっぱいに回します。

3 切替ハンドルを右に回して出湯管▛側にし、1分間に200ミリリットル（牛乳ビン1本分位）の水を浴槽に流し込む。

4 流量（水の出具合）が不安定になることがあるので、約30分後にもう一度流量（水の出具合）を確認する。
凍結のおそれがなくなるまで水を流し続けてください。

5 再び使用するときはガス栓を開ける。

お願い

凍結予防

- ●浴槽の水を抜いてください。
- ●漏電ブレーカーをコンセントから抜いたり、配電盤のブレーカーを「切」にしたりしないでください。
  ☞ P15「初めて使うとき」
- ●この方法でも凍結するおそれのあるときは、P36「冬期に長期間使用しないとき」の処置をしてください。

⚠注意

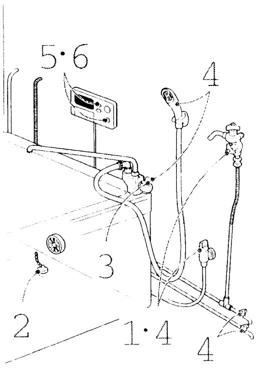
やけどに注意

- ●風呂使用後すぐの場合熱いお湯が出ることがあります。

高温注意

冬期に長期間使用しないとき

この方法は、機器内と配管内にたまった水を抜くことで凍結を予防します。設置方法が、標準仕様か寒冷地仕様かで多少手順が異なります。浴槽の脇に水抜きバルブが設置されていれば、寒冷地仕様での設置です。ご確認ください。給湯・風呂使用後は、給湯器内のお湯が高温になっていますので機器が冷めてから行ってください。



イラストは寒冷地仕様の設置例です。
配管などは実際と異なることがあります。

1 ガス栓・給水元栓を閉じる。
右いっぱいに回します。

2 浴槽の排水栓を抜き、浴槽を空にする。

3 全ての給湯栓を全開にし、シャワー金具の切替ハンドルを出湯管 ▛ 側いっぱいに回す。

4 〈標準仕様の場合〉
次ページの手順5へすすむ。
〈寒冷地仕様の場合〉
水抜きバルブを全開にする。給水元栓の水抜き栓などを操作し、水を抜く。
水抜き栓などが取り外せる場合は、なくさないように気をつけてください。
シャワー金具の切替ハンドルをシャワー 🚿 側いっぱいに回す。
シャワーヘッドを振って、ホース内の水をよく切る。
水が出なくなったら給水元栓を元の状態にし、水抜きバルブを元通りに閉じます。

（右ページへつづく）

5 （運転入/切）を「入」にし、浴室リモコンの（あつめ）を押して、空運転を行う。
このまま放置するとリモコンにエラー表示が点灯しますが故障ではありません。
（運転入/切）を「切」にし、再度「入」にすると、エラーが解除されます。
この操作を浴槽の循環口から水が出なくなるまで繰り返してください。

6 （運転入/切）を「切」にします。

再び使用するまでそのままの状態にしておく。
漏電ブレーカーをコンセントから抜いたり、配電盤のブレーカーを「切」にしたりしないでください。

⚠注意

やけどに注意

- ●出湯管やシャワー、水抜きバルブから高温のお湯が出ることがありますので、ご注意ください。

高温注意

お願い

水抜きしたあとは

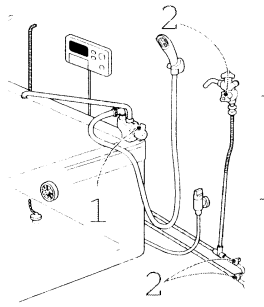
- ●水抜きをした後は、浴槽に水をはらないでください。
循環口から水が逆流し、水抜き栓からの水漏れや機器の凍結の原因となります。

凍結したときの処置

- ●凍結すると機器は使用できません。
- ●ガス栓・給水元栓を閉じ、リモコンの運転スイッチを「切」にし、給湯栓を開けて、解凍するのを待ってください。
- ●給水元栓を開け、給湯栓を操作して正常に水が出るようになれば、給湯することができます。
- ●特に寒い場合など、給湯が可能であっても、風呂配管が凍結している可能性があります。浴槽への最初のお湯はりは、出湯管から行ってください。
- ●水が出るようになっても、機器や配管から水漏れがないかよく確認してから使用してください。
階下をぬらすと、近隣に迷惑をかけるだけでなく、多大な修理・補修費用がかかります。これらの費用はお客さまの負担となります。水漏れなど異常に気づいたときは
☞ P4「異常時の処置」

再び使用するとき

冬期に長期間使用しなかった場合には、以下の手順で使用を再開してください。
機器本体および配管などが凍結している可能性のある場合には、P37「凍結したときの処置」をご覧ください。



イラストは寒冷地仕様の設置例です。
配管などは実際と異なることがあります。

1 全ての給湯栓を閉じ、シャワー金具切替ハンドルを「止」の位置に合わせる。

2 給水元栓の水抜き栓などと水抜きバルブが元通りに閉じていることを確認する。
（寒冷地仕様の場合のみ）

3 P15「初めて使うとき」にしたがう。

⚠注意

再び使用するときのご注意

- ●給水元栓の水抜き栓などや水抜きバルブは元通り確実に閉じてください。
閉じかたが不十分であったり、閉じ忘れたりするとそこから水漏れします。
- ●凍結、水抜きバルブなどの閉じ忘れなどによる水漏れで壁を汚したり、階下をぬらした場合の修理・補修費用はお客さまの負担となります。
- ●長期間使用しなかった場合、現在時刻・お知らせ音の音量は再セットしてください。
☞ P27「現在時刻を合わせるとき」
☞ P32「お知らせ音の音量を変えるとき」
- ●再使用直後はリモコンにエラー表示「562」が点灯することがあります。こんなときは機器内の一部が凍結しているおそれがあります。
☞ P37「凍結したときの処置」

点検のポイント・お手入れのしかた

安全にお使いいただくために、点検とお手入れは定期的に行ってください。機器などのお手入れは機器が冷めてから行ってください。

点検のポイント　機器周辺の状態

- ●機器のまわりおよび排気口のそばに燃えやすい物はありませんか？
- ●排気口や給気口をなにかがふさいでいませんか？詳しくは・
☞ P3「火災・爆発予防のために」
- ●漏電ブレーカーの漏電表示ランプが点灯していませんか？
- ●漏電ブレーカーは正しく作動しますか？月1に回程度、作動確認してください。
☞ P14「作動確認をしてください」

点検のポイント　機器の状態

- ●機器および配管から水漏れはありませんか？
- ●機器および配管からガスの臭気はありませんか？
- ●運転中に機器から異常燃焼（点火時や使用時にゴーと音がするような燃焼）や異常音は聞こえませんか？
- ●機器の外観に異常は見られませんか？
- ●万一異常を感じたときは・・・
☞ P3「ガス漏れ時の処置」
☞ P4「異常時の処置」

お願い

機器が古くなると

- ●機器が古くなると、熱交換器やバーナーに錆やスス・ほこりなどが詰まったりします。また、取付場所によりバーナーにクモの巣がはることがあります。こんなときは機器が不完全燃焼を起こすことがあります。より安全にお使いいただくために、定期的に（年一回程度）点検を受けていただくことををおすすめします。
☞ P45「サービスを依頼されるとき」
- ●万一使用中に異常音、排気に不快な臭い、目にしみるなどの異常に気づいたときは・・・
☞ P4「異常時の処置」

点検のポイント・お手入れのしかた

機器とリモコンのお手入れ

●機器本体のお手入れは特に必要ありません。機器の汚れがひどいときや、リモコンの画面を掃除するときには水にぬらした柔らかい布を固くしぼって軽くふき取ってください。
浴室リモコンは防水タイプですが、むやみに水をかけないでください。故障の原因となります。
☞ P8「お手入れの際の注意」

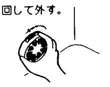
給湯栓のお手入れ
（給湯配管されているお宅）

●給湯栓の先端に泡沫器が内臓されているものは、ときどき内部フィルターを掃除してください。
詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。

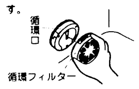
循環フィルターのお手入れ

循環フィルターは定期的（月2～4回）に掃除してください。

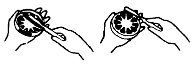
1　左に回して外す。



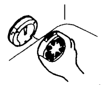
2　循環フィルターを浴槽から取り外す。



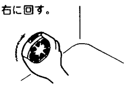
3　循環フィルター正面と側面の表裏面をブラシなどで掃除する。



4　▼マークを合わせてはめる。



5　差し込んで“カチッ”と止まるまで右に回す。



お願い

●循環フィルターは元通り確実に取り付けてください。
フィルターが外れていたり、取り付け方が不十分な状態で使用すると機器故障の原因となります。

●循環フィルター以外は外さないでください。

●これらを守らずに機器が故障したときの修理は保証期間内でも有料です。

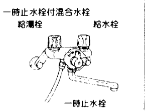
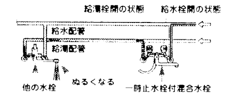
修理を依頼される前に

修理を依頼される前に、次のことを確認してください。

こんなとき	確認してください	ご覧ください こうしてください
お湯にならない	漏電ブレーカーはコンセントに差し込まれていますか？ ガス栓は全開になっていますか？ リモコンの運転ランプは点灯していますか？ 給湯栓をしぼりすぎていませんか？ 漏電ブレーカーの漏電ランプが点灯していませんか？ ガスメーターの安全装置（マイコンメーター）のランプが点滅していませんか？	☞ P15「初めて使うとき」 ☞ P16「お湯を使うとき」 ☞ P14「もし、漏電ランプが点灯したら…」 マイコンメーターの取扱説明書にもとづき、メーターを復帰させてください。 ☞ P44「エラー表示」
お湯の出が悪い（給湯栓を開けても何も出ない）	給水栓は全開になっていますか？ 配管内に空気が残っていませんか？（初めて使うとき、断水、水抜き後など） 断水していませんか？ 凍結していませんか？	☞ P15「初めて使うとき」 給湯栓の「開・閉」操作を2～3回くり返してください。 復帰するのをお待ちください。 ☞ P37「凍結したときの処置」
適温のお湯が出ない	リモコンの給湯温度はお好みの温度に設定されていますか？ リモコンの給湯温度が低めになっていませんか？（サーモスタット式水栓をご使用の場合） 水温が高いときに、給湯温度を低く設定していませんか？	☞ P17「給湯温度の変えかた」 ご希望の温度より高めに設定してください。 ☞ P8「水栓について」 ☞ P4「お湯を使うときはやけどに注意」
設定したふろ温度にならない	循環フィルターはきちんと取り付けてありますか？ゴミがつまっていませんか？	☞ P40「循環フィルターのお手入れ」
あつめ運転ができない	浴槽の循環口より上に水が入っていますか？	浴槽の循環口から5cm以上になるようにお湯を足してください。
設定したふろ湯量にならない	循環フィルターはきちんと取り付けてありますか？ゴミがつまっていませんか？	☞ P40「循環フィルターのお手入れ」

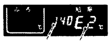
こんな場合は故障ではありません

次のような現象は故障ではありませんのでご安心ください。

こんなとき	こんな理由
給湯栓を開いてもすぐにお湯が出ない。	機器から給湯栓までは距離がありますので、お湯が出てくるまでに少し時間がかかります。
お湯が白く濁って見える。	これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。ビール、サイダーなどの泡と似た現象であり汚濁とは違い全く無害のものです。
寒い日に排気口から白い湯気が出る。	冬期には、排気に含まれる水蒸気が冷やされることによって小さな水滴に変わり白く見えることがあります。冬には息が白く見える現象と同じで異常ではありません。
給湯栓を急に閉じるとゴツンと音がする。	水圧が高い地域で、水が急に止まるために発生する音です。ゆっくり操作してください。
給湯栓をしぼると水になる。	給湯栓をしぼりすぎると（1分間に約2リットル以下）水になります。 こんなときは給湯栓を開けて湯量を増やしてください。
お湯にならない、またはリモコンの設定温度よりぬるいお湯が出る。（給湯配管されているお宅） **一時止水栓付混合水栓**  給湯栓 給水栓 一時止水栓 **＊一時止水栓は使用中の一時止水のときのみご使用ください。**	一時止水栓付の混合水栓を使用している場合や全自動洗濯機に混合水栓を接続しているお宅では、使用後給湯栓・給水栓を閉めてください。 （一時止水栓で止めたままにしたり、全自動洗濯機に接続してある水栓を開けたままにしておくと、他の水栓（洗面所や台所）でお湯を使うとき、水が給湯側に流れ込み使用する水栓側がお湯にならなかったり、ぬるくなってしまいます。） **一時止水栓付混合水栓**  給湯栓開の状態 給水栓開の状態 給水配管 給湯配管 他の水栓 ぬるくなる 一時止水栓付混合水栓
給湯栓を閉じても機器からしばらく音がする。	再使用時の点火をより早くするため、運転停止後に燃焼ファンを回転させます。
（運転入/切）や（あつめ）、（うめる）、（たっぷり）を押すと機器から5～15秒音がする。	給湯にそなえて機器が準備をしているためで、異常ではありません。
お湯を使うと浴槽の循環口から水が出る。	機器内の水が膨張して出てくるためか、過圧防止安全装置のはたらきによるもので異常ではありません。 お湯を使うと、機器内にたまっている水が熱で膨張して浴槽内に水が押し出されることがあります。また、給湯栓を閉じたときに機器内に高い圧力が生ずることがあり、このとき機器を保護するため過圧防止安全装置がはたらいて機器内にたまっている水を押し流し、浴槽内に水が流れ出ることがあります。
自動運転中に、浴槽の循環口からの注湯が途中で停止する。	機器が湯量を計算しているためで、異常ではありません。
おふろ沸かし中にふろ燃焼ランプが点滅したり音がしたりする。（燃焼に伴う音がする）	機器が湯温調節しているためで異常ではありません。
給湯温度や湯量が一時的に変化する。	2カ所でお湯を使用したり、追いだきと同時に使用すると、給湯温度や湯量が変化することがあります。
おふろを沸かすのに時間がかかる。	浴槽に残り湯がある状態で自動運転やあつめ運転を行うと、浴槽が空のときと比べておふろを沸かすのに時間がかかる場合があります。給湯能力よりも追いだき能力の方が低いためであり、異常ではありません。 （浴槽の湯温が低いほど時間がかかります）

エラー表示

機器や使用方法に不具合のあったときは、自動的に燃焼運転を停止しお知らせ音が鳴ります。リモコンの表示部にはエラー表示が点滅します。



例 140　機器の番号

エラー表示	こうしてください
021	給湯・シャワーを連続で60分以上使用すると、運転が停止しエラー表示になります。いったん給湯栓を閉じ、再び給湯栓を開けると使用できます。
022	風呂沸かしを連続で120分以上使用すると、運転が停止しエラー表示になります。リモコンの運転入/切を一度切り、もう一度「入」にしてから操作してください。
110	ガス栓が全開になっているか確認してください。ガス栓を開いたらリモコンの運転入/切を一度切り、もう一度「入」にしてから操作してください。
120	ガスメーターにあるマイコンメーターのランプが点滅していないか確認してください。 ランプが点滅しているとき マイコンメーターの取扱説明書にもとづき、マイコンメーターを復帰させてください。それでもなおランプが点滅するときはもよりの東京ガスへご連絡ください。 ランプが消えているとき 下記のところへ機器の修理を依頼してください。
542	断水していないかまたは給水元栓が閉じていないか確認してください。断水しているときは、復帰するまでお待ちください。給水元栓が閉じているときは前項P15「初めて使うとき」
140　331　710 151　332　720 252　422　730 311　450 312　562 321　651	リモコンの運転入/切を一度切り、5分ほどしてからもう一度「入」にし、操作してください。

上記の操作をしてもなおエラー表示が出るときは、お買い上げの販売店またはもよりの東京ガスへ修理を依頼してください。

アフターサービスについて

アフターサービスはお買い上げの販売店またはもよりの東京ガスへお気軽にお申し付けください。

サービスを依頼されるとき

- ●まずP42の「修理を依頼される前に」、P43「こんな場合は故障ではありません」、P44「エラー表示」をご確認ください。なお異常のあるときは、販売店またはもよりの東京ガスへお申し付けください。
- ●アフターサービスをお申し付けのときは、次のことをお知らせください。

1. **お名前・ご住所・電話番号・道順**（近所の目印など）
2. **品名**（機器の前面に表示されています）
3. **現象**（リモコン表示部の状態またはエラー表示番号などできるだけ詳しく）
4. **訪問希望日・時**

保証について

- ●取扱説明書のP47が保証書になっています。「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめになり、保証内容をよく読んでください。
- ●保証期間経過後の故障については、修理により製品の機能が維持できる場合、ご希望により有料で修理いたします。

機器を移転するとき

- ●ガス種が異なる地域へ機器を移転されるときは機器の調整、改造が必要となります、販売店または転居先のガス事業者（供給業者）へご相談ください、
ガス種によっては機器の改造ができないことがあります。
- ●電源電圧が適合しないときは電気工事店へ電圧の変更を依頼してください。
- ●増改築などのために機器を移設される場合、工事には専門の技術が必要になりますので、必ず販売店またはもよりの東京ガスへご連絡ください。
- ●移設、移転に伴う調整や工事の費用は有料です。
- ●設置場所の選定にあたっては、運転音や振動が大きく伝わらないような場所をお選びください。また、機器本体の排気口からの温風や運転音が隣家の迷惑にならないような場所を選ぶなど、ご配慮ください。
足場などを組まなければ修理できないような高所には設置しないよう設置時に販売店にお願いしてください。

補修用性能部品の最低保有期間について

- ●補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の最低保有期間は製造打ち切り後7年です（BL製品は10年間）。
- ●BL製品には、機器の前面に右記のシールが貼ってあります。

仕様

仕様表

分類名称		ガスふろ給湯器
品名		KG-808RFWH-XK
型式名		HOL-860SAK
※※外形寸法		幅291×奥行き564×高さ404(mm)
製品質量		24.5kg
接続口	ガス	15A(R1/2)
	給水・給湯	15A(G1/2B)
	ふろ	13mm循環ホース接続
※給湯能力		8.2〜2.3号
最低作動水圧		9.81kPa(0.1kgf/cm^2)(自動運転時39.2kPa(0.4kgf/cm^2))
最低作動水量		2.5L/min
希望水圧		78.5kPa(0.8kgf/cm^2)〜785kPa(8.0kgf/cm^2)
電気関係	電源	AC100V(50Hz/60Hz)
	消費電力	94W/98W(50Hz/60Hz)
	点火方式	連続放電点火方式(ダイレクト点火方式)
制御装置	ガス	ガス比例制御
	水	水量比例制御
電源コード長さ		8m
安全装置		立消え安全装置・空だき安全装置・空だき防止装置・停電時安全装置・過熱防止装置・漏電安全装置・過電流防止装置・過圧防止安全装置・ファン回転検出装置・沸騰防止装置

※給湯能力はガス種により多少異なります。
※※突出寸法は含みません。

能力表

使用ガス(使用ガスグループ)	1時間当たりのガス消費量 kW(kcal/h)			出湯能力(L/min)	
	最大	ふろ	給湯	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
13A	29.1(25,000)	※14.0(12,000)	17.4(15,000)	8.2	5.1
12A	27.1(23,300)	※13.0(11,200)	16.3(14,000)	7.0	4.4

- ●本仕様は改良のため予告なしに変更することがあります。
- ●ガスはJIS に規定する標準ガス・標準圧力のときの表示です。
- ●出湯能力は水温・水圧により多少異なります。

※ふろのガス消費量は最大値であり、平均値は11.9kW(10,200kcal/h)程度となります。

保証書

型式名	HOL-860SAK
品名	ガスふろ給湯器　KG-808RFWH-XK

上記機器をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書は東京ガス供給区域内において都市ガス用としてご使用になる場合、本証書記載内容で無料修理をお約束するものです。

記

(1) 保証期間は上記品名の機器をお買い上げの日から1年間（BL認定品は2年間）とし機器本体（リモコン含む）を対象とします。
(2) 万一故障の場合はお買い上げの店、もしくは最寄りの東京ガスへお申し出ください。
(3) またはサービス員が参上した時に本証書をお示しください。
(4) 保証期間中でありましても、次の場合には有料修理といたします。
  (イ) 取扱説明書によらないでご使用になり故障した場合。
  (ロ) お買い上げ後の取付場所の移動、落下等による故障および損傷。
  (ハ) 火災、天災、地変等による故障、その他不可抗力による故障。
  (ニ) お買い上げの店、あるいは当社にご連絡なしに改造された場合の故障。
  (ホ) 機器に表示してある以外のガスでご使用のため改造される場合。
(5) 無料修理などアフターサービス等について、ご不明の場合はお買い上げの店または取扱説明書（別紙東京ガス事業所一覧）に記載してある最寄りの東京ガス・支社・営業所にお問い合せください。

東京ガス株式会社
〒105-8527 東京都港区海岸1丁目5番20号
電話 代表 03(3433)2111

■修理記録
この機器の修理記録は、機器本体のフロントカバーの裏に付属の故障診断シートに記録します。

■お買い上げ日および販売店名

お買い上げ日	年　　月　　日		
販売店名		扱者印	
住所			
電話番号			

■お客様へ

1. この保証書をお受取りになる時にお買上げ日、販売店名、扱者印が記入してあることを確認してください。
2. 保証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保存してください。
3. この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買上げの店または最寄りの東京ガスにお問い合わせください。
4. 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。